

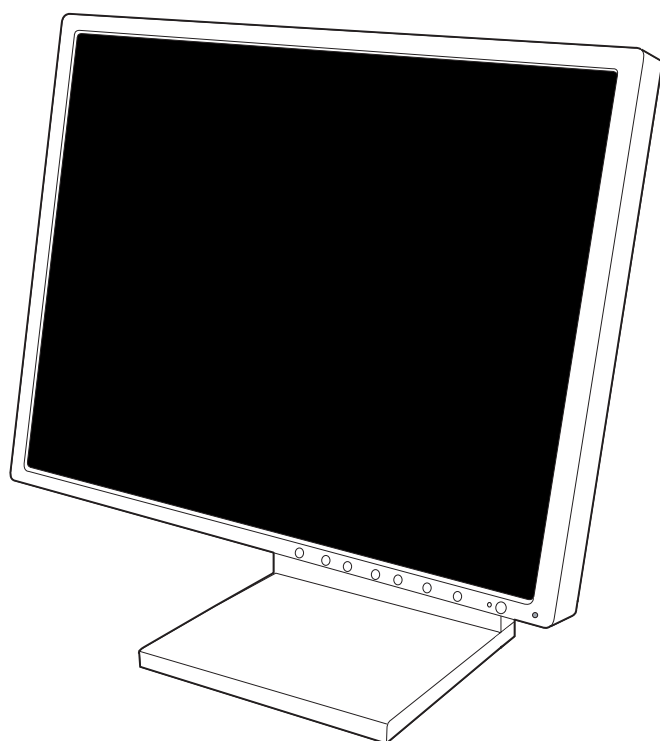
# NEC

マルチシンク液晶ディスプレイ

## MultiSync® LCD1980FXi

(L193FH)

### 取扱説明書



- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。特に「安全のために必ず守ること」は、液晶ディスプレイをご使用前に必ず読んで正しくお使いください。
- 保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
- 取扱説明書は「保証書」と共に大切に保管してください。

#### もくじ

	ページ
1. ご使用前のことに	2
◆ 特長	2
2. 安全のために必ず守ること	3
3. 各部の名称	6
◆ 本体正面	6
◆ 本体背面	7
◆ 付属品の確認	7
4. 接続	8
◆ 信号ケーブルの接続	8
◆ 電源の接続 / ケーブルカバーの取り付け	10
◆ スタンドの取扱い	11
5. 画面調節	12
◆ 画面の調節	12
◆ OSD 機能	13
6. 機能	14
◆ 自動画面表示	14
◆ パワーマネジメント機能 / 画面拡大機能 / Plug & Play 機能 / OSD ロック	15
◆ HOTキー機能 / ノータッチオートアジャスト機能 / アドバンスド・ノータッチオートアジャスト機能 / OFF TIMER 機能 / 色調補正機能 / 自動入力選択機能	16
◆ DVI SELECTION / SHARPNESS 機能 / オートブライテネス機能 / ロングケーブル補正機能 / 10ビットガンマ補正機能 / オートブラックレベル機能 /	17
◆ オフモード機能 / オートデミング機能	18
◆ Windows® セットアップ	20
7. 困ったとき	22
◆ 故障かな?と思ったら	22
◆ 保証とアフターサービス	23
◆ 本機を廃棄するには (リサイクルに関する情報)	23
8. 付録	24
◆ 仕様	24
◆ アドバンスドメニュー	25
◆ 市販のアームを取り付けるとき	28
◆ TCO'03	30
◆ FCC	31
◆ さくいん	裏表紙

ご使用の  
前に  
安全の  
ために  
……

各部の  
名称

接続  
画面  
調節

機能

困った  
とき

付  
録

# 1 ご使用の前に

## ＊特長

- ・19型(48.3cm) SXGA対応液晶パネル採用/約1677万色表示(総可能表示色約10億6433万色)
  - ・広視野角(左右・上下各178°)
  - ・デジタル、アナログ2入力対応 [ DVI-I(INPUT1), DVI-D / ミニD-SUB15ピン(INPUT2) ]
  - ・照度センサー搭載による、オートデミング機能
  - ・ロングケーブル補正機能
  - ・アドバンスド・ノータッチオートアジャスト機能
  - ・10ビットガンマ補正機能
  - ・オートブラックレベル調節機能
  - ・色再現国際規格「sRGB」対応・新色調補正機能「ナチュラルカラーマトリクス」搭載
  - ・スタンド高さ調節・ピボット機能
  - ・安心の3年保証サービス
- さらに当初1年間は全国無料引取りサービスにも対応(別紙「無料引取りサービス規定」を参照願います)

ご使用の  
安全のため  
に…

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取扱いをしてください。  
本機は付属の電源コードおよび信号ケーブルを使用した状態でVCCI基準に適合しています。



当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

本商品は高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

本商品は社団法人電子情報技術産業協会が定めた「表示装置の静電気および低周波電磁界」に関するガイドラインに適合しています。

本商品はスウェーデンの労働団体TCOにより定められた、低周波電磁界、エルゴノミクス、省エネルギー、環境保護に対する規格であるTCO規格に適合しています。



本製品はJEITA「PCグリーンラベル制度」の審査基準(2004年度版)を満たしています。  
詳細は、Webサイト <http://www.jeita.or.jp> をご覧下さい。

### ディスプレイの回収・リサイクル

資源有効利用促進法に基づき、家庭から出される使用済みディスプレイの回収・リサイクルをおこなう「PCリサイクル」が2003年10月より開始されました。当社ではこれを受け、回収・リサイクル体制を構築し、2003年10月1日より受付しております。2003年10月以降購入されたディスプレイのうち、铭板に「PCリサイクル」が表示されている商品\*は、ご家庭からの排出時、当社所定の手続きにより新たな料金負担なしで回収・リサイクルいたします。

事業者から排出される場合は、産業廃棄物の扱いとなります。(P 21: 本機を廃棄するには)

\*「PCリサイクル」の表示のない商品は、排出時、お客様に回収・リサイクル料金をご負担頂きますので、あらかじめご了承ください。

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは固くお断りします。
- 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
- 乱丁本、落丁本の場合はお取り替えいたします。販売店までご連絡ください。

Windows®は、米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。

Macintoshは、米国アップルコンピュータ社の登録商標です。

MultiSyncは、NECディスプレイソリューションズ株式会社の登録商標です。

その他の社名および商品名は、各社の商標および登録商標です。

この取扱説明書に使用している表示と意味は次のようになっています。  
誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

	<b>警告</b>	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの		<b>注意</b>	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの
--	-----------	---	--	-----------	-------------------------------------

図記号の意味は次のとおりです。

	絶対におこなわないでください。
	絶対に分解・修理・改造はしないでください。
	必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

	必ず指示に従いおこなってください。
	必ずアースリード線を接地(アース)してください。
	高圧注意(本体後面に表示)

- : 取扱い上、特に守っていただきたい内容  
 : 取扱い上、参考にしていただきたい内容

- : 参考にしていただきたいページ  
 : 専門用語の簡単な説明

## 2 安全のために必ず守ること

●ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。

### 警告

#### 万一異常が発生したときは、電源プラグをすぐ抜く!!

異常のまま使用すると、火災・感電の原因になります。  
すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に修理をご依頼ください。



プラグを抜く

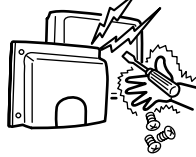
故障（画面が映らないなど）や煙、変な音・においがするときは使わない



使用禁止

火災・感電の原因になります。

裏ぶたをはずさない



分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、さわると感電の原因になります。

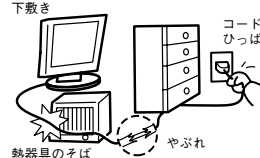
傾斜面や不安定な場所に置かない



禁止

落ちたり、倒れたりしてけがの原因になります。

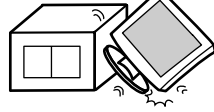
電源コードを傷つけない



傷つけ禁止

重いものをのせたり、熱器具に近づけたり、無理に引っ張ったり、折り曲げたまま力を加えたりしないでください。コードが破損して火災・感電の原因になります。

キャビネットを破損したときは使わない



使用禁止

火災・感電の原因になります。

異物をいれない

特にお子さまにご注意



禁止

火災・感電の原因になります。

正しい電源電圧で使用する



指定の電源電圧以外で使用すると火災・感電の原因になります。一般のご家庭のコンセント（AC100V）でお使いいただくための電源コードを付属しております。AC100V以外（最大240V）でご使用の際は、お使いになる電圧に適した電源コードをご準備の上お使いください。本機に付属している電源コードは本機専用です。安全のため他の機器には使用しないでください。

修理・改造をしない

けが・火災・感電の原因になります。



修理・改造禁止

ポリ袋で遊ばない

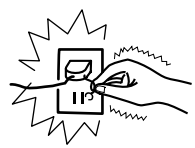
特にお子さまにご注意



禁止

本体包装のポリ袋を頭からかぶると窒息の原因になります。

アースリード線を挿入・接触しない



禁止

電源プラグのアースリード線を電源コンセントに挿入・接触させると火災・感電の原因になります。

電源プラグのアースリード線を接地（アース接続）する

故障のときに感電の原因になります。アース接続は必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。又、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてからおこなってください。



接地

雷が鳴り出したら、電源プラグには触れない

雷が鳴り出したら電源プラグには触れないでください。感電の原因になります。



接触禁止

風呂場や水のかかるところに置かない

水などが液晶ディスプレイの内部に入った場合はすぐに本体の電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてお買い上げの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、故障・火災・感電などの原因になります。



水ぬれ禁止

液晶を口にしない

液晶パネルが破損し、液晶が漏れ出た場合は、液晶を吸い込んだり、飲んだりしないようにしてください。中毒を起す恐れがあります。万一口に入ってしまったり、目に入ってしまった場合は、水でゆすいでいただき、医師の診断を受けてください。手や衣類に付いてしまった場合は、アルコールなどで拭き取り、水洗いしてください。



警告

ご使用の前に  
安全のために...

# ⚠ 注意

設置のときは次のことをお守りください。

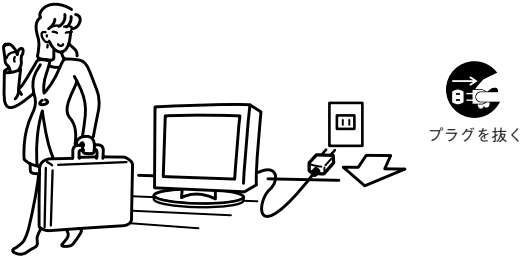
風通しが悪かったり、置き場所によっては、内部に熱がこもり、火災や感電の原因になります。

ご使用の前に  
安全のために…

<p><b>狭い所に置かない</b></p> 	<p><b>あお向けや横倒し、さかさまにしない</b></p> 	<p><b>直射日光や熱器具のそばに置かない</b></p> 
<p><b>布などで通風孔をふさがない</b></p> 	<p><b>屋外での使用禁止</b></p> 	<p><b>湿気やほこりの多い所、油煙や湯気の当たる所に置かない</b></p> 
<p><b>車載用禁止</b></p> <p>車載用など移動用途には使用できません。故障の原因になることがあります。</p> 		<p>本商品は屋内での使用を想定しています。屋外では使用しないでください。故障の原因となる場合があります。</p>
<p><b>液晶パネルに衝撃を加えない</b></p> <p>液晶パネル面を固いものでたたいたりして衝撃を加えないでください。破損してけがや故障の原因になります。</p> 		<p><b>接続線をつけたまま移動しない</b></p> <p>火災・感電の原因になります。電源プラグや機器間の接続線ははずしたことを確認のうえ、移動してください。</p> 
<p><b>電源プラグを持って抜く</b></p> <p>コードを引っ張ると傷がつき、火災・感電の原因になります。</p> 	<p><b>ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない</b></p> <p>感電の原因になります。</p> 	
<p><b>電源プラグを奥までさしこむ</b></p> <p>電源プラグは奥までしっかりと差し込んでください。しっかりと差し込まれていないと火災・感電の原因になることがあります。</p> 		<p><b>お手入れの際は電源プラグを抜く</b></p> <p>感電の原因になります。During servicing, disconnect the plug from the socket-outlet.</p> 
<p>しっかりと差し込んで</p> 		<p><b>スタンドに指をはさまない</b></p> <p>角度/高さ調節時に指をはさむとけがの原因になります。</p> 
<p><b>液晶ディスプレイを廃棄する場合</b></p> <p>液晶ディスプレイに使用している蛍光管(バックライト)には水銀が含まれています。ご自身で廃棄するのは大変危険ですので、お止めください。本機を廃棄する場合は、資源有効利用促進法に基づく、回収・リサイクルにご協力ください。(P21: 本機を廃棄するには)</p>		

## ⚠ 注意

### 長期間の旅行、外出のときは電源プラグを抜く



### 1年に一度は内部掃除を

内部にほこりがたまっ  
たまま使うと、火災や  
故障の原因になります。  
内部掃除は販売店にご  
依頼ください。



### 電源プラグのほこりなどは定期的にとる

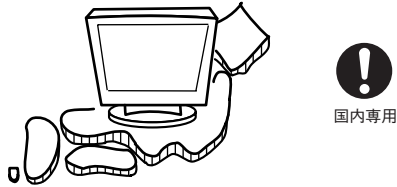
火災の原因になります。  
1年に一度は電源プラグの  
定期的な清掃と接続を点検  
してください。



ご使用の前に  
安全のために...

## 液晶ディスプレイの上手な使い方

### 日本国内専用です For use in Japan only



この液晶ディスプレイは日本国内用として製造・販売しています。  
日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。  
またこの商品に関する技術相談、アフターサービス等も日本国外で  
はおこなっていません。

This color monitor is designed for use in Japan and can  
not be used in any other countries.

### キャビネットのお手入れ



お手入れの際は電源プラグを抜いてください。柔らかい布で軽くふ  
き取ってください。汚れがひどいときには水でうすめた中性洗剤に  
浸した布をよくしぼってふき取り、乾いた布で仕上げてください。

### 上手な見方

画面の位置は、目の高さよりやや低く、目から約40~70cmはな  
れたぐらいが見やすく目の疲れが少なくなります。  
明るすぎる部屋は目が疲れます。適度な明るさの中でご使用ください。  
また、連続して長い時間、画面を見ていると目が疲れます。

### キャビネットを傷めないために



キャビネットの表面はプラスチックが多く使われています。ベンジン  
やシンナー、アルカリ性洗剤、アルコール系洗剤、ガラスクリーナー、  
ワックス、研磨クリーナー、粉石鹼などでふいたり、殺虫剤をかけた  
りしないでください。変質したり、塗料がはげる原因となります。  
(化学ぞうきんご使用の際は、その注意書きに従ってください。)  
また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないで  
ください。キャビネットが変色したり、変質するなどの原因とな  
ります。

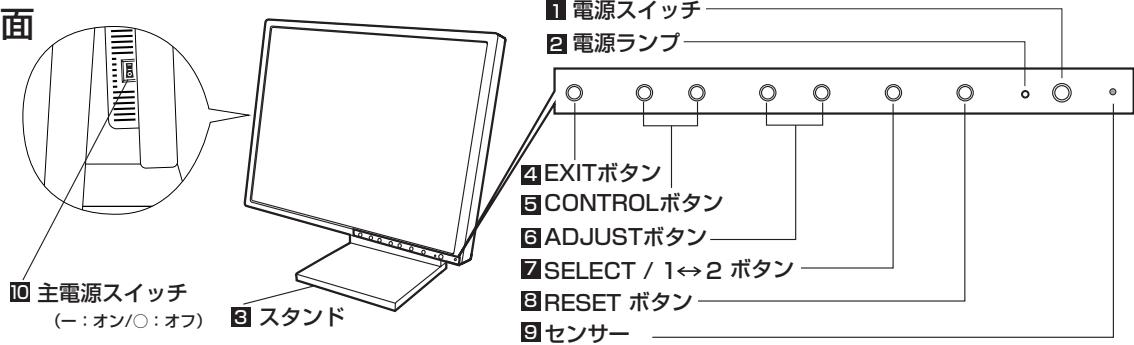
### 液晶パネルのお手入れ



液晶パネルの表面にほこりや汚れがついているときは、柔らかい布  
でやさしく拭いてください。表面は傷つきやすいので硬いものでこ  
すったり、叩いたりしないでください。また、液晶パネルは壊れや  
すいので強く押ししたり、強い力を加えたりしないでください。  
パネルの表面が変色したり、変質するなどの原因となりますので、  
OAクリーナーは使用しないでください。

### 3 各部の名称

#### ※ 本体正面



#### 1 電源スイッチ

電源をオン/オフするときに押します。

**お願い** 電源を短時間のうちにひんぱんにオン/オフしないでください。故障の原因となることがあります。

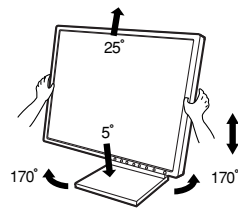
#### 2 電源ランプ

電源を入れたときは電源ランプは緑色に点灯します。パワーマネージメント機能の作動中は橙色に点灯します。  
([P15](#))

#### 3 スタンド ([P11](#))

見やすい角度と高さに調節します。  
右図のように本体を両手でささえて、液晶画面を押さないようにしてお好みの角度と高さにあわせてください。最大調節角度は、右図のとおりです。

**注意** 角度/高さ調節時に、指をはさまないように気付けてください。けがの原因となることがあります。



#### 4 EXIT ボタン

OSD 画面を消します。サブメニューの時はメインメニューに戻ります。

#### 5 CONTROL ボタン

調節する項目を選びます。

#### 6 ADJUST ボタン

CONTROL ボタンと SELECT/1↔2 ボタンで調節項目を選んだあと、このボタンを押してお好みの画面に調節します。

#### 7 SELECT / 1↔2 ボタン

OSD 画面が表示されていないとき  
信号入力コネクター (INPUT1 または 2) を選択します。

OSD 画面が表示されているとき  
選んだ調節項目を決定します。

#### 8 RESET ボタン

現在表示中の OSD メニュー内の項目のリセット画面を表示します。  
([P13](#))

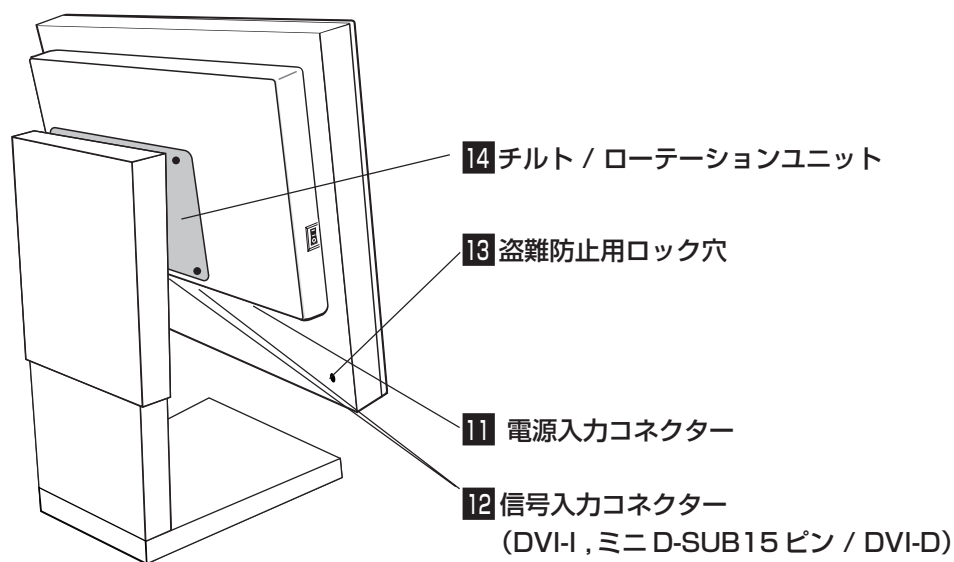
#### 9 センサー

周囲の明るさを検知するセンサーです。オフモード機能とオートデミング機能使用時に作動します。  
([P18](#))  
オフモード機能とオートデミング機能使用時には障害物の陰にならないよう注意してください。

#### 10 主電源スイッチ

出荷時はオンになっています。長期にわたって使用しないときはオフにしてください。

## ※ 本体背面



**11** 電源入力コネクタ

**12** 信号入力コネクタ DVI-I (INPUT1), ミニ D-SUB15 ピン / DVI-D (INPUT2)

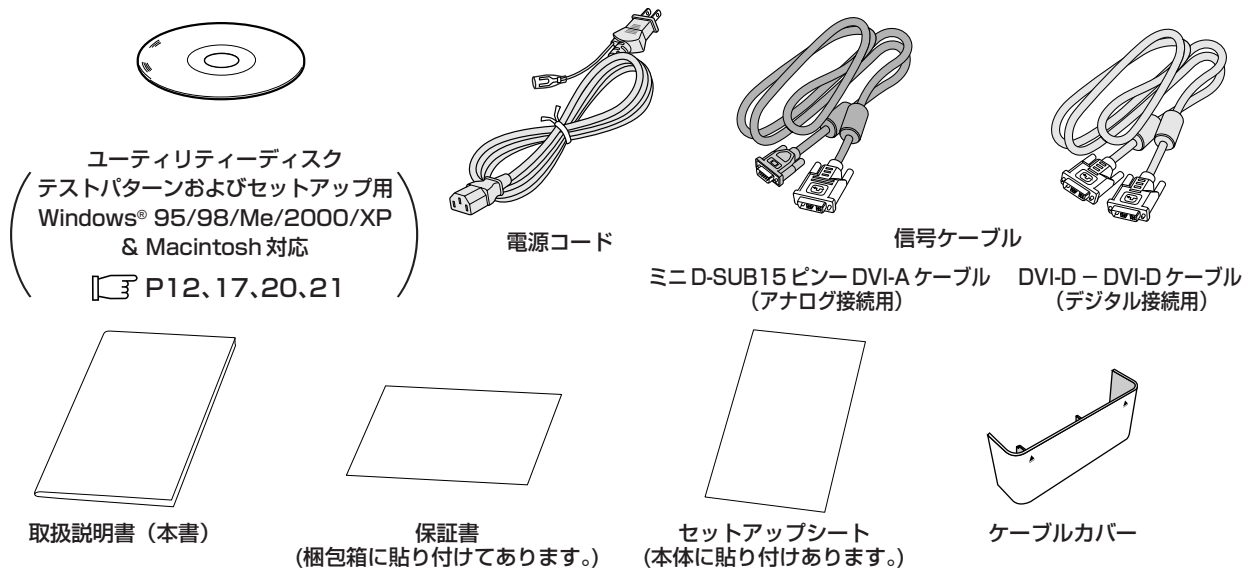
**13** 盗難防止用ロック穴

盗難防止用のキー (Kensington 社製) を取り付けられます。

**14** チルト / ローテーションユニット

## ※ 付属品の確認

お買い上げいただいたときに同梱されている付属品は次のとおりです。  
万一不足しているものや損傷しているものがありましたら、販売店までご連絡ください。



### 【ミニ解説】

- DVI-I : デジタル入力とアナログ入力の両方に対応している DVI 端子  
どちらかの入力を接続するケーブルによって使い分けが可能
- DVI-D : デジタル入力のみに対応している DVI 端子
- DVI-A : アナログ入力のみに対応している DVI 端子

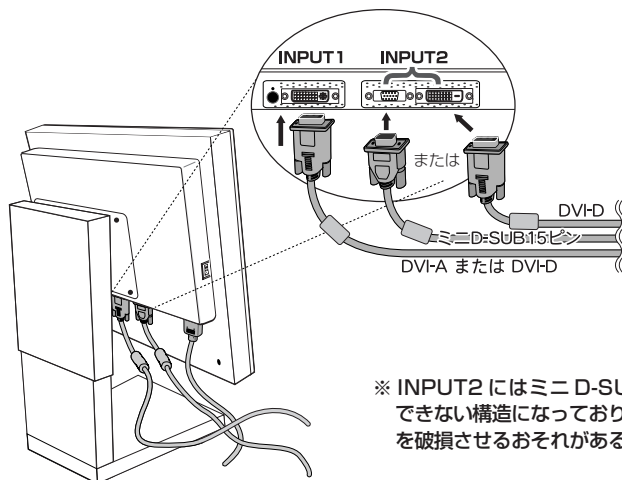
## 4 接続

### ※ 信号ケーブルの接続

信号ケーブルおよび変換アダプターは、接続後必ずそれぞれの固定ネジで確実に固定してください。

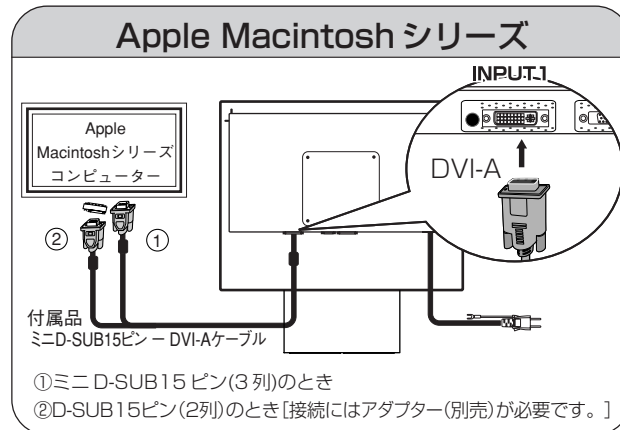
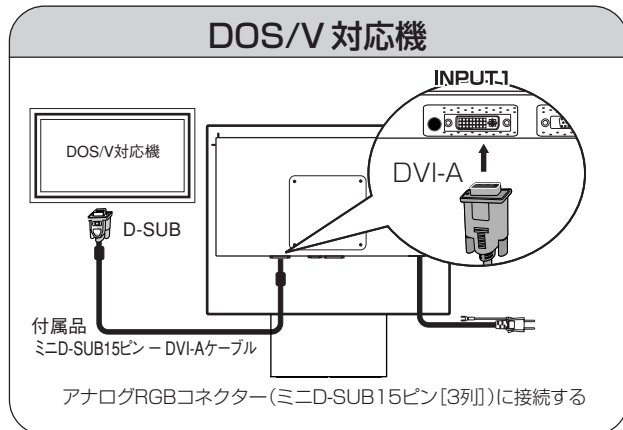
お願い

信号ケーブルを接続する前に、本機、コンピューターおよび周辺機器の電源を切ってください。



※ INPUT2 にはミニ D-SUB15 ピンと DVI-D は同時に接続できない構造になっております。無理に接続するとコネクタを破損させるおそれがあるため、同時に接続しないでください。

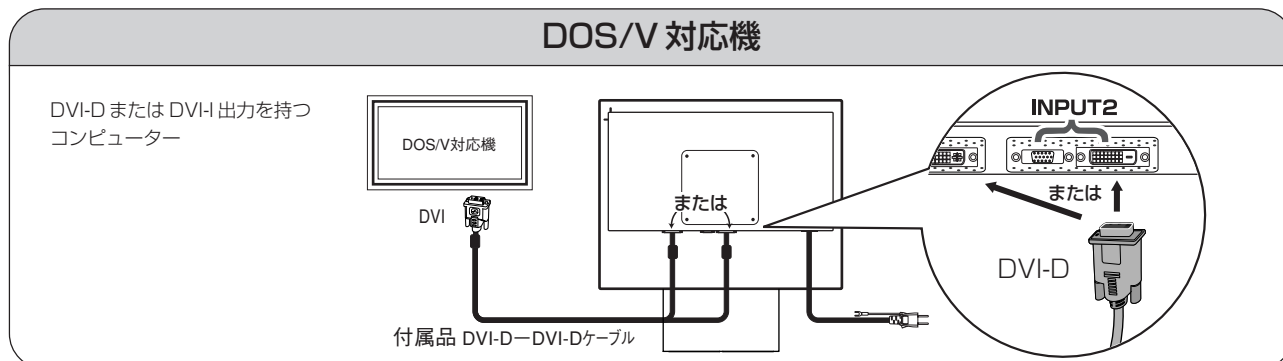
### ・アナログ入力によるコンピューターへの接続（付属のミニ D-SUB15 ピン - DVI-A ケーブルを使用）



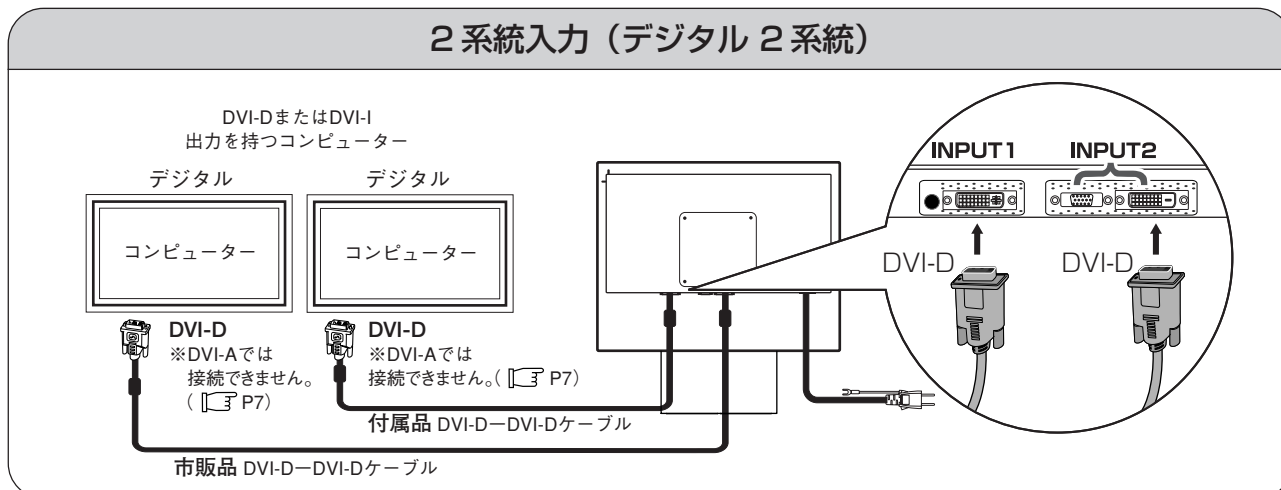
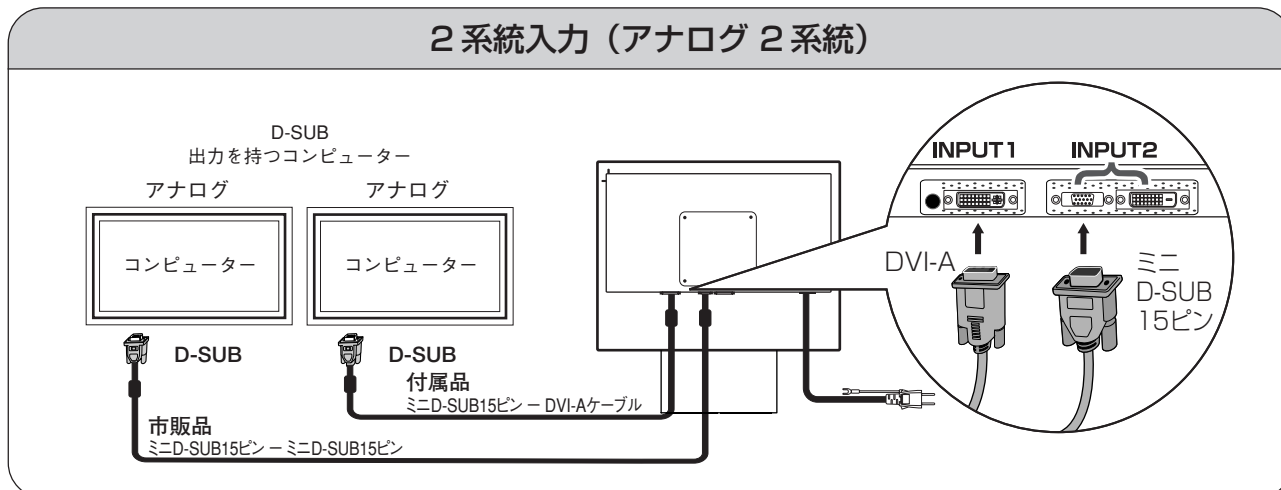
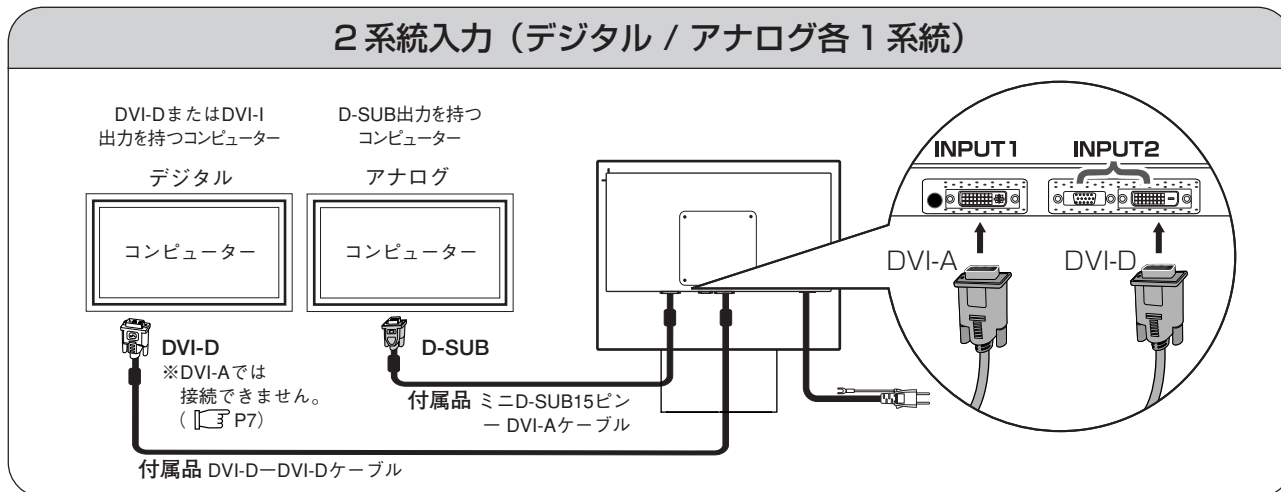
お願い

Apple Macintosh シリーズコンピューターは、モデルによりアナログ RGB 出力コネクタが異なりますので、コネクタを確認のうえ①または②のどちらかの方法で接続してください。

### ・デジタル入力によるコンピューターへの接続（付属の DVI-D - DVI-D ケーブルを使用）



・2系統入力によるコンピューターへの接続

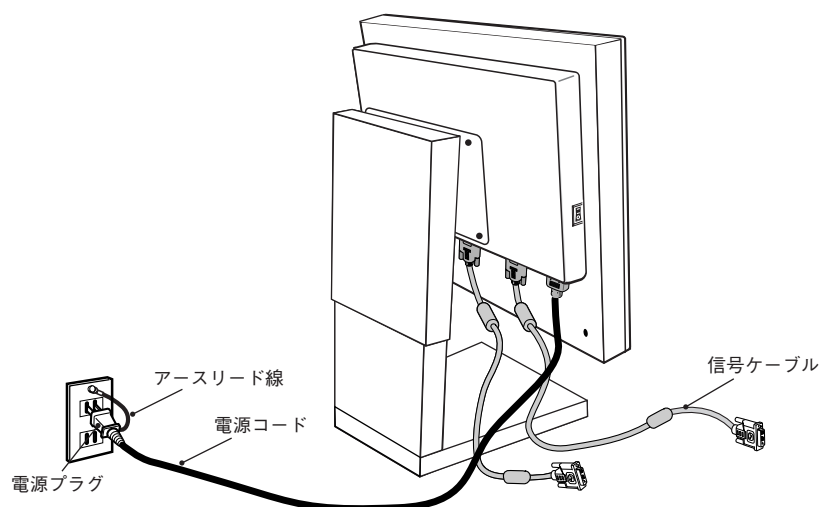


**お願い**

市販品のケーブルを接続してお使いいただく場合、本機との組合せにおいて、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に適合しない場合がありますのでご注意ください。

## ※ 電源の接続

電源コードの一方の端を、本機の電源入力コネクタに奥までしっかり差し込みます。  
アースリード線を接地（アース接続）してから電源プラグを AC100V 電源コンセントに接続してください。  
コンピューター本体の電源コンセントに接続するときは、電源容量を確認してください。（0.8A 以上必要です。）



### ⚠ 警告

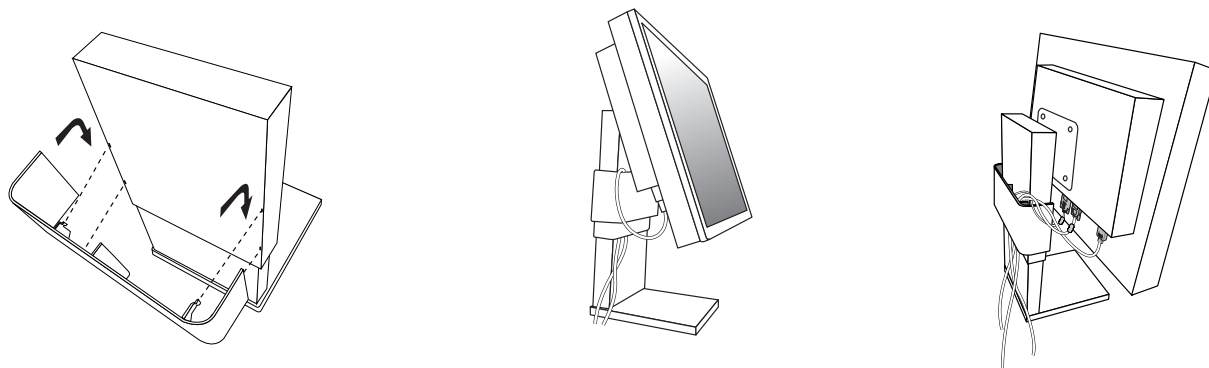
- ・表示された電源電圧以外で使用しないでください。火災・感電の原因になります。
- ・本機には一般のご家庭のコンセント（AC100V）でお使いいただくための電源コードを付属しております。AC100V 以外（最大240V）でご使用の際は、お使いになる電圧に適した電源コードをご準備の上お使いください。
- ・電源プラグのアースリード線は必ず接地（アース）してください。  
尚、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてからおこなってください。  
また、電源プラグのアースリード線は電源コンセントに挿入または接触させないでください。火災・感電の原因となります。
- ・本機に付属している電源コードは本機専用です。安全のため他の機器には使用しないでください。

### お願い

電源コンセントの周辺は、電源プラグの抜き差しが容易なようにしておいてください。  
This socket-outlet shall be installed near the equipment and shall be easily accessible.

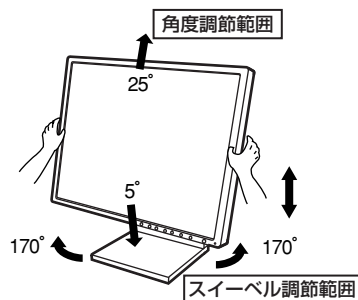
## ※ ケーブルカバーの取り付け

ケーブルをまとめ、ケーブルカバーを取り付けます。  
ケーブルカバーは前面にも背面にも取り付けることが可能です。  
ケーブルカバーは▲マークがある方を上にして取り付けてください。スタンドの前面または背面にある4つの穴にケーブルカバーのツメを矢印のようにさしこんでください。



## ※ スタンドの取り扱い

液晶画面の角度や向き、高さを変えて、見やすい位置や角度に調節することができます。



### 角度を変える

本体を両手で支えて、液晶画面を押さないようにして画面角度を調節します。最大調節角度は上図のとおりです。

### 高さを変える

本体の両端をしっかりと持ち、上下にスライドさせ、見やすい高さに調節します。

### スイーベルする

本体を両手で支えて、液晶画面を押さないようにして画面の向きを調節します。最大スイーベル角度は上図のとおりです。

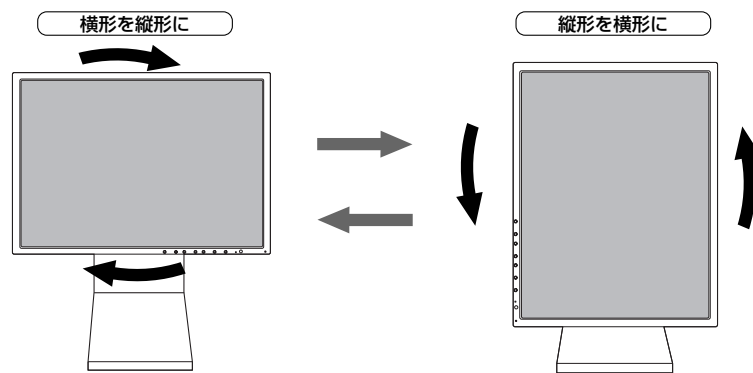
### ⚠ 注意

スタンド取り扱い時には指をはさまないように気付けてください。けがの原因となることがあります。

### 本体を縦型に回転する

本体を一番高い位置までスライドします。

本体の両端をしっかりと持ち、縦形にする場合は時計回り、横形に戻す場合は反時計回りに回転します。

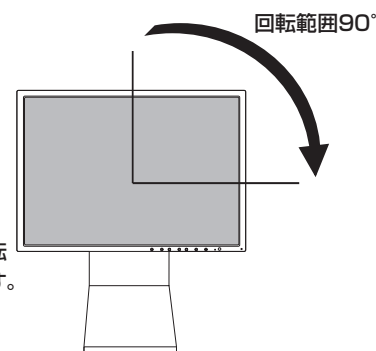


### ⚠ 注意

- ・ 本体を回転する場合は必ず上図の向きに回転してください。回転範囲は右図のとおりです。力をかければ回転範囲外への回転も可能ですが、90度以上回転範囲外へ回転させると、カチッという音がして通常とは異なる状態でスタンド角度調節(チルト)機構がロックされます。この状態では正常な角度調節がおこなえません。
- ・ 本体を回転させ、カチッと音がした場合は、音がした場合と逆方向に再度カチッという音がするまで本体を回転させてください。これにより角度調節(チルト)機構が正常な状態に戻ります。
- ・ 本体を回転する場合は、必ず本体を一番高い位置までスライドしてください。低い位置のまま回転すると、指を挟むなど、けがの原因になります。また、机にぶつけるなど、故障の原因になります。

### おしらせ

- ・ 液晶パネルを縦形にしても、映像は自動的に縦になりません。
- ・ 縦形表示を実現するためには、縦形表示に対応しているグラフィックボードか、市販のアプリケーションソフトウェアが必要です。グラフィックボードやアプリケーションソフトウェアについては、お買い上げの販売店か、コンピューターメーカーまたはソフトウェアメーカーまでお問い合わせください。



## 5 画面調節

### ※ 画面の調節（アナログ入力のみ）

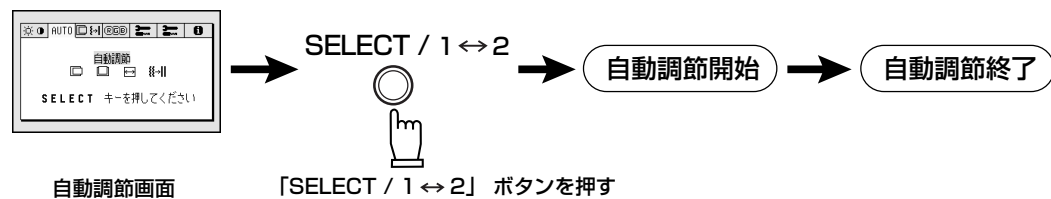
画面の調節方法として「自動調節」と「マニュアル調節」の2種類があります。  
本機をコンピューターと接続したときは、最初に「自動調節」をおこなってください。その後、調節をおこなう必要がある場合は、「マニュアル調節」をおこなってください。

#### お願い

本機は水平周波数：31.5～81.1kHz、垂直周波数：50～85Hz対応となっておりますが、この範囲内であっても入力信号によっては正しく表示できない場合があります。この場合は、コンピューターの解像度を変更してください。

### 1. 自動調節

- (1) 本機およびコンピューターの電源を入れてください。
- (2) 画面全体に白い画像（ワープロソフトの編集画面など）を表示します。
- (3) OSD画面で「自動調節」を選び、「SELECT/1↔2」ボタンを押してください。入力された信号を本機のマイコンが検出し、左右方向の表示位置、上下方向の表示位置、水平サイズ及び位相の自動調節を開始します。自動調節中は「実行中」の文字が表示されます。
- (4) 「実行中」の表示が消え、元の画面が表示されたら、調節完了です。「EXIT」ボタンを押し、OSDを消してください。



#### お願い

- DOSプロンプトのように文字表示のみの場合や画面いっぱいに画像が表示されていない場合は、自動調節がうまく機能しない場合があります。
- コンピューターやビデオカード、解像度によっては、自動調節がうまく機能しない場合があります。この場合は、マニュアル調節でお好みの画面に調節してください。
- 白い部分が極端に少ない画像の場合は、自動調節がうまく機能しない場合があります。

### 2. マニュアル調節

- (1) 本機およびコンピューターの電源を入れてください。
- (2) 「OSD機能」（ P13）を参照のうえ、調節項目を選択します。
- (3) 「ADJUST」ボタンを押してお好みの画面に調節します。

#### お知らせ

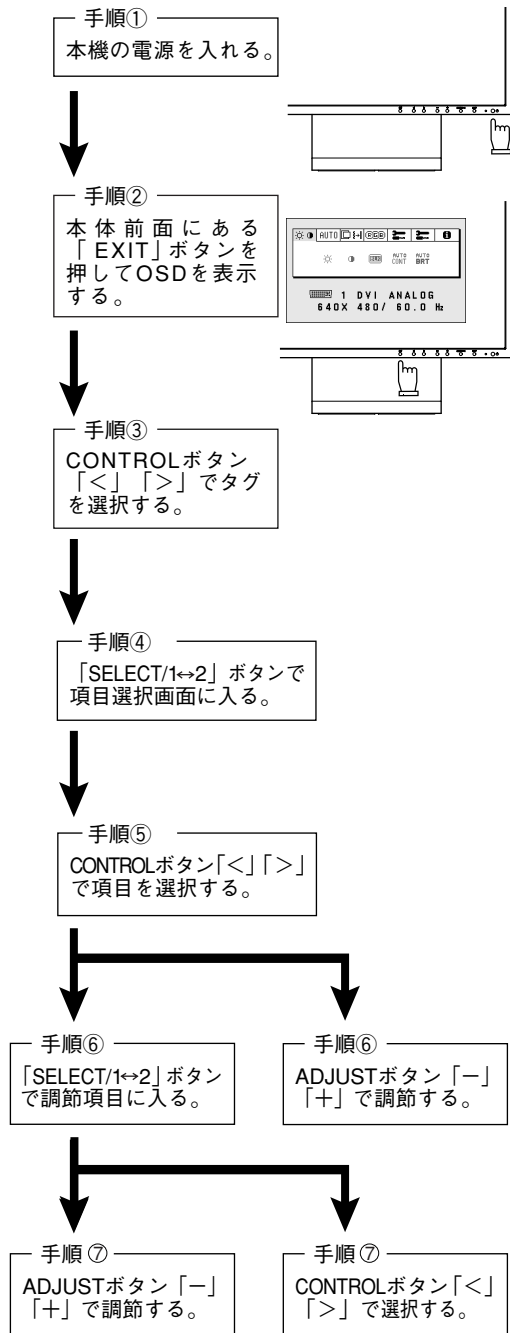
パワーセーブモードから復帰する場合は、信号の種類に関係なく自動調節機能が働く場合があります。  
（ P25 アドバンスメニュー TAG3）  
付属のユーティリティーディスク内の調節用画面（テストパターン）を使用すると、調節がより簡単におこなえます。

#### 〈テストパターンの表示方法〉

- ・ "Windows®" を使用している場合  
付属のユーティリティーディスク内の "Pattern¥Testptn.exe" を起動します。  
ユーティリティーディスク内の "readme.txt" には使用上の注意事項が記載されていますので、使用する前に必ず読んでください。  
テストパターン画面は、キーボードの適当なキーを押すか、マウスをクリックすると消えます。
- ・ "Macintosh" を使用している場合  
付属のユーティリティーディスク内の "Pattern¥Test-mac" を起動します。  
ユーティリティーディスク内の "readme.txt" には使用上の注意事項が記載されていますので、使用する前に必ず読んでください。  
テストパターン画面は、キーボードの適当なキーを押すかマウスをクリックすると消えます。

## ＊ OSD機能

本機にはOSD (On Screen Display) 機能がついていますので、OSD画面により画面の調節などができます。



その他、OSDで操作方法を表示している場合はそれに従ってください。


### おしらせ


EXITボタンを押すと1つ上の画面に戻ります。また、上記のボタンのいずれも押さずOSDオートオフで設定された時間が経過するとOSD画面は自動的に消えます。(工場設定は45秒です。)

グループアイコン	項目	内容
	ブライトネス	画面の明るさを調節します。
	コントラスト	コントラストを調節します。
	ブラックレベル (アナログのみ)	黒レベルを調節します。
	オートコントラスト (アナログのみ)	コントラストを自動調節します。
	オートブライトネス	画面の明るさを自動的に調節する機能です。( P17)
<b>AUTO</b> 自動調節(アナログのみ)	自動調節	左右方向の表示位置、上下方向の表示位置、水平サイズ位相を自動調節します。( P12)
	左/右	左右方向の表示位置を調節します。
	下/上	上下方向の表示位置を調節します。
	水平サイズ(アナログのみ)	画面に縦縞が現われるときや左右の画面サイズが違ってないときに調節します。
	位相(アナログのみ)	画面に横方向のノイズが表示されるときに調節します。また、文字がにじんだり、輪郭がはっきりしないときに使用します。
	1 2 3 5	あらかじめ設定されている色の設定値を選択します。設定値は自由に決定することができます。
	sRGB	ディスプレイごとの色合いの差を小さくするために定められた、色再現国際規格sRGBに対応した色で表現します。(調節できません。)
	N(NATIVE)	液晶パネル本来の色合いで表示します。(調節できません。)
	P(PROGRAMMABLE)	ダウンロードしたソフトウェアを用いて設定した色合いの調節が反映されます。(OSD上では調節できません。)
	SHARPNESS	画面のシャープさを設定します。( P17)
	EXPANSION MODE	画面の拡大方法を設定します。( P15)
	VIDEO DETECT	2つのコンピューターが接続されているときにビデオ信号の切替方法を選択します。( P16)
	DVI SELECTION	DVI -1 (INPUT1)コネクタの入力モードを変更します。( P17)
	OFF TIMER	設定された時間後に、自動的に電源がきれます。( P16)
	オフモード	まわりの明るさによって自動的にパワーセーブモードに入る機能を常に動作させるかどうかを切り替えます。( P18)
		言語切替 (LANGUAGE)
OSD 左/右		OSDメニューの左右位置を調節します。
OSD 下/上		OSDメニューの上下位置を調節します。
OSD オートオフ		OSDメニューが自動的に消えるまでの時間を設定します。
OSD ロック		誤って調節してしまうことを防ぐためのOSDメニュー操作禁止を設定、解除できます。( P15)
OSD ROTATION		OSDメニューの表示が90°回転して表示されます。
RESOLUTION NOTIFIER		最適の解像度以外の信号を入力している場合、推奨信号の案内画面を表示するかしないかを切り替えます。
HOTキー		ブライトネスとコントラストを直接調節する機能をON/OFFします。( P16)
オールリセット		現在表示中の入力信号コネクタ側のブライトネス、コントラスト、ブラックレベル、オートブライトネス、画面調節、カラー調節、SHARPNESS、EXPANSION MODE、OFF TIMER、OSD左/右、OSD下/上、OSDオートオフ、表示モードを出荷時の状態に戻します。
		表示モード
	MONITOR INFO.	MODEL(形名)とSERIAL NUMBER(製造番号)を表示します。

## 6 機能


### ※ 自動画面表示

本機は下表に示す種類のタイミングの自動判別をおこない画面情報を設定しますので、コンピューターに接続すると、自動的に適切な画面を表示します。ただし、コンピューターによっては画面にちらつきやじみが生じることがあります。その場合は画面調節（ P12）をおこなってください。


工場プリセットタイミングで表示したあとでも、調節ボタンでお好みの画面に調節（ P12）できます。この場合、調節後の画面情報が記憶されます。

＜工場プリセットタイミング＞


解像度	周波数		備考
	水平	垂直	
640 × 480	31.5kHz	60Hz	
640 × 480	35.0kHz	67Hz	Macintosh
640 × 480	37.9kHz	73Hz	
640 × 480	37.5kHz	75Hz	
640 × 480	43.3kHz	85Hz	
720 × 350	31.5kHz	70Hz	
720 × 350	37.9kHz	85Hz	
720 × 400	31.5kHz	70Hz	
720 × 400	37.9kHz	85Hz	
800 × 600	35.2kHz	56Hz	
800 × 600	37.9kHz	60Hz	
800 × 600	48.1kHz	72Hz	
800 × 600	46.9kHz	75Hz	
800 × 600	53.7kHz	85Hz	
832 × 624	49.7kHz	75Hz	Macintosh
1024 × 768	48.4kHz	60Hz	
1024 × 768	56.5kHz	70Hz	
1024 × 768	60.0kHz	75Hz	
1024 × 768	68.7kHz	85Hz	
1152 × 864	67.5kHz	75Hz	
1152 × 870	68.7kHz	75Hz	Macintosh
1152 × 900	61.8kHz	66Hz	SUN
1280 × 960	60.0kHz	60Hz	
1280 × 960	75.0kHz	75Hz	Macintosh
1280 × 1024	64.0kHz	60Hz	推奨信号タイミング
1280 × 1024	71.7kHz	67Hz	SUN
1280 × 1024	80.0kHz	75Hz	
1280 × 1024	81.1kHz	76Hz	SUN

- 本機は入力コネクタ毎に 15 種類のタイミングを記憶できる機能があります（ユーザーメモリー機能）。記憶させたい信号を入力し、調節ボタンでお好みの画面に調節（ P12）するとタイミングおよび画面情報が自動的に記憶されます。

#### おしらせ

- 入力信号の識別は、水平周波数・垂直周波数・同期信号極性・同期信号タイプによりおこなっています。記憶させたい信号が、すでに記憶させているタイミングに対して次の条件のいずれかを満足すると、この信号は別のタイミングとして記憶されます。
  - ・ 水平周波数が約 1.0kHz 以上異なっている
  - ・ 垂直周波数が約 1.0Hz 以上異なっている
  - ・ 同期信号極性が異なっている
  - ・ 同期信号タイプが異なっている
- 16 種類目の信号を記憶させた場合は、1 番目のユーザーメモリータイミングが消去されます。
- 「オールリセット」を実行すると全てのユーザーメモリーに記憶された値が消去されます。(信号入力コネクタ別)
- 複合同期信号を使用する場合、信号の種類によっては画面の上部が曲がるなど、画面が正しく表示されないことがあります。
- 本機は水平周波数：31.5～81.1kHz、垂直周波数：50～85Hz 対応となっておりますが、この範囲内であっても入力信号によっては正しく表示できない場合があります。この場合は、コンピューターの解像度を変更してください。
- インターレース信号には対応していません。
- 画面拡大機能を OFF 以外に設定（ P15）して解像度 1280 × 1024 以外の信号を入力した場合は、拡大表示となるため、文字がにじんだり図形が歪んだりすることがあります。

## ※ パワーマネージメント機能

本機の電源を入れたままでも、コンピューターを使用しないときに本機の消費電力を減少させる機能です。本機の画面が暗くなるとともに電源ランプ（ P6）が橙色に点灯します。この機能は VESA DPM 対応パワーマネージメント機能を搭載しているコンピューターと接続して使用する場合にのみ機能します。

モード	消費電力	電源ランプ
通常動作時	48W	緑色点灯
パワーセーブモード時	2W以下	橙色点灯
主電源スイッチOFF時	0.1W以下	点灯無し

【ミニ解説】DPM：Display Power Management の略です。

水平または垂直同期信号が OFF 状態になっているにもかかわらず、ビデオ信号(R,G,B)が出力されているようなコンピューターについては、パワーマネージメント機能が正常に作動しない場合があります。

液晶ディスプレイの画面が暗く電源ランプが橙色に点灯している場合：

パワーマネージメント機能を搭載しているコンピューターと接続して使用の場合、電源を入れたままの状態でも一定時間使用しないとパワーマネージメント機能が作動し、画面が暗くなり電源ランプが橙色に点灯します。このときは、キーボードの適当なキーを押すかマウスを動かすと、画面が復帰します。画面が復帰しない場合またはパワーマネージメント機能のないコンピューターと接続して使用の場合、信号ケーブルが外れているかコンピューターの電源が「切」になっていることが考えられますので、ご確認ください。

## ※ 画面拡大機能（「EXPANSION MODE」 P13）

自動的に表示画面を拡大する機能です。1280 ドット× 1024 ラインより低い場合に機能します。

- FULL：画面表示を 1280 × 1024 ドットに拡大します。
- ASPECT：縦横寸法比率を変えずに画面を拡大します。
- OFF：入力解像度のままで表示します。（画面を拡大しません。）
- CUSTOM1：画面の中央を基準にして水平または垂直方向に拡大します。
- CUSTOM2：画面の左上を基準にして水平または垂直方向に拡大します。

**おしらせ** 一部の解像度では画面全域には拡大されません。入力信号によっては、表示画面が縦または横方向に十分に拡大されないことがあります。

## ※ Plug & Play 機能

本機は VESA の DDC2B 規格に対応しているため、この規格に対応したコンピューターと接続した場合には、本機の表示画素数、周波数、色特性などの情報をコンピューターが読み出し、本機に最適な画面が自動的に設定されます。詳しくはコンピューターの取扱説明書をご覧ください。

【ミニ解説】DDC：Display Data Channel の略です。

## ※ OSD ロック（ P13）

3種類のロック方法があります。OSD ロック画面を表示している状態で、操作をおこないます。

ブライツネスとコントラストのみ調節可能

- OSD メニューの操作をロックする  
「SELECT/1↔2」ボタンを押しながら「+」ボタンを押すと、OSD がロックされ OSD オートオフで設定された時間後、または「EXIT」ボタンを押すと OSD メニューは消えます。

- ロックを解除する

OSD が表示されている状態で、「SELECT/1↔2」ボタンを押しながら「+」ボタンを押すとロックが解除されます。

ブライツネスのみ調節可能

- OSD メニューの操作をロックする

「SELECT/1↔2」ボタンを押しながら「-」と「<」ボタンを押すと、OSD がロックされ OSD オートオフで設定された時間後、または「EXIT」ボタンを押すと OSD メニューは消えます。

- ロックを解除する

OSD が表示されている状態で、「SELECT/1↔2」ボタンを押しながら「+」ボタンを押すとロックが解除されます。

すべての OSD メニュー操作を禁止する

- OSD メニューの操作をロックする

「SELECT/1↔2」ボタンを押しながら「>」ボタンを押すと、OSD がロックされ OSD オートオフで設定された時間後、または「EXIT」ボタンを押すと OSD メニューは消えます。

- ロックを解除する

OSD が表示されている状態で、「SELECT/1↔2」ボタンを押しながら「>」ボタンを押すとロックが解除されます。

## \* HOT キー機能 ( P13 )

HOT キーを ON にした時、OSD が表示されていない状態で CONTROL ボタン「<」「>」でブライトネスを、ADJUST ボタン「-」「+」でコントラストを直接調節できます。

## \* ノータッチ オートアジャスト機能 (NTAA : No Touch Auto Adjust) (800x600 以上の解像度のみ)

ユーザーメモリーに記憶されていない種類の信号が入力されると自動調節が実行されます。入力された信号を本機のマイコンが検出し、左右方向の表示位置、上下方向の表示位置、水平サイズ及び位相の自動調節を開始します。

パワーセーブモードから復帰する場合は、信号の種類に関係なく自動調節機能が働く場合があります。  
( P23 アドバンスメニュー TAG3 )

## \* アドバンス・ノータッチオートアジャスト機能 (800x600 以上の解像度のみ)

上記ノータッチオートアジャスト機能に加えて、同じ信号を出力する複数のパソコンを外部スイッチャーなどで切り替えて使う場合でも、切り替わった信号を自動検出し画面調節を自動でおこなう高度な画面調節機能です。

パワーセーブモードから復帰する場合は、信号の種類に関係なく自動調節機能が働く場合があります。  
( P23 アドバンスメニュー TAG3 )

## \* OFF TIMER 機能( P13 )

1 時間から 24 時間まで、1 時間ごとの設定が可能です。ディスプレイ ON 後設定された時間で電源が切れますので、切り忘れても自動的に切れるため電力の削減になります。

## \* 色調補正機能(「カラー調節」 P13 )

お好みに応じて画面の色合いを調節することができます。

### •sRGB

ディスプレイごとの色合いの差を小さくするために定められた、色再現国際規格 sRGB に対応した色で表現します。  
( 調節できません。)

### •カスタム (1,2,3,5)

次の調節ができます。

#### ① 色温度

白色の色温度を調節します。(3000 K ~ 9600 K )  
3000 K ( -側 ) にいくほど赤っぽく、9600 K ( +側 ) にいくほど青っぽくなります。

#### ② カラーコントロール

次のそれぞれの色について色合いが調節できます。

R : 赤色、Y : 黄色、G : 緑色、C : 水色、B : 青色、M : 紫色

「+」または「-」ボタンを押すとレベルバーの左端または右端の色へ近づいていきます。

また「S:彩度」を選択すると、画面の色の濃さを調節できます。

#### ③ カラーリセット

「RESET」ボタンを押した後「SELECT/1↔2」ボタンを押せば①②で調節した値が、工場設定に戻ります。

### •N(NATIVE)

液晶パネル本来の色合いで表示します。(調節できません。)

### •P(PROGRAMMABLE)

ダウンロードしたソフトウェアを用いて設定した色合いの調節が反映されます。(OSD 上では調節できません。)

### おしらせ

色合いが著しく乱れた場合は、「EXIT」ボタンと「SELECT/1↔2」ボタンを押しながら電源を入れ、色合いを工場設定に戻してください。

## \* 自動入力選択機能(「VIDEO DETECT」 P13 )

信号入力コネクタ ( INPUT 1 または 2 ) のいずれか、または両方にコンピューターを接続した場合に、入力信号がある方のコネクタを自動的に選択する機能です。選択されているコネクタは OSD 画面のインフォメーションで確認できます。

### •FIRST DETECT

現在表示しているコネクタのビデオ信号がなくなってしまったときに他のコネクタからビデオ信号を入力している場合は、ビデオ信号を自動的に切り替えます。

### •LAST DETECT

現在表示しているコネクタのビデオ信号がなくなってしまったときに他のコネクタからビデオ信号を入力している場合は、ビデオ信号を自動的に切り替えます。さらに現在表示しているコネクタとは別のコネクタからビデオ信号が新たに入力されたときは、ビデオ信号を自動的に切り替えます。

### •NONE

ビデオ信号の自動切替はおこないません。

## ※ DVI SELECTION ( P13 )

DVI-I コネクター (INPUT1) のみ設定できます。

- AUTO  
DVI-I の入力を自動で判断します。
- DIGITAL  
DVI-I の入力をデジタルにしたい場合を選択します。  
変更後、コンピューターを再起動してください。
- ANALOG  
DVI-I の入力をアナログにしたい場合を選択します。  
変更後、コンピューターを再起動してください。

**おしらせ** コンピューターやビデオカードによっては、または付属品以外の信号ケーブルをお使いのときは、AUTO がうまく機能しない場合があります。この場合はDIGITAL またはANALOG を選択してください。  
アップルコンピュータ社 Power Mac シリーズ等で使用されている ADC 端子を装備したコンピューターを DVI 変換アダプターを使用して接続する場合は、DVI SELECTION をDIGITAL に設定してください。

## ※ SHARPNESS 機能 ( P13 )

お好みに応じて、文字や画像のキレを調節することができます。  
「-」または「+」ボタンでソフト/シャープを調節してください。  
「RESET」ボタンを押せば調節した値が工場設定に戻ります。

## ※ オートブライトネス機能 ( P13 )

- オフ : 明るさの自動調節はおこなわれません。  
1 : オートデミング機能 ( P18 ) を使用して画面の明るさを調節します。  
2 : 画面表示に白い部分が多くなると自動的に輝度を下げ、まぶしさを低減させます。

## ※ ロングケーブル補正機能

長距離 (約 100m) \*で信号ケーブルを使用したときでも、RGB の色ずれや信号の劣化を補正し、見やすい画面にします。

- アドバンスメニューに入り ( P25)、TAG3 の AUTO SW をDETAIL に変更します。
- TAG4 の AUTO を実行します。色ずれと画質の劣化が補正され、見やすい画面になります。
- TAG3 の AUTO SW をSIMPLE に変更します。
- 電源スイッチでいったん OFF してから ON します。

※シンクオングリーンの場合

**おしらせ** Windows® を使用している場合は付属のユーティリティーディスク内の調節用画面 (テストパターン) を使用すると、調節がより簡単におこなえます。付属のユーティリティーディスク内の “Long Cable Pattern¥longadj.exe” を起動します。ユーティリティーディスク内の “readme.txt” には使用上の注意事項が記載されていますので、使用する前に必ず読んでください。テストパターン画面は、画面内の終了ボタンをクリックすると消えます。

## ※ 10ビットガンマ補正機能

ガンマ設定 2.2、OPTION1/2 からの選択や、CUSTOM では 0.5 ~ 4.0 まで任意に設定できます。  
10bit のルックアップテーブルを使用しているため、なめらかな階調補正が可能です。

( P26 アドバンスメニュー TAG5 )

## ※ オートブラックレベル機能 ( P25 )

色信号に含まれる、“黒” に相当する信号を自動検出し、最適値に補正します。  
暗部の階調表現に優れた、黒つぶれの少ない自然な色再現を可能にします。

## ※ オフモード機能

本機まわりの明るさが、設定値よりも暗くなった場合には自動的にパワーセーブモードに入る機能です。  
 (⇒P26 アドバンスメニュー TAG7)  
 パワーセーブモード中は電源ランプが橙色に点滅します。  
 パワーセーブモードから復帰するには、本体正面のEXIT ボタン、CONTROL ボタン、ADJUST ボタンのどれかのボタンを押してください。  
 回りの明るさが設定値よりも明るくなった場合には自動的にパワーセーブモードから復帰します。

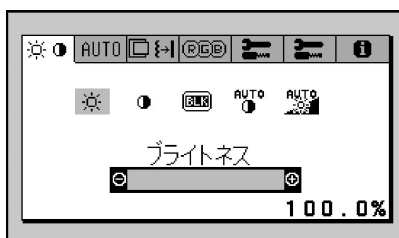
## ※ オートデミング機能

本機は周囲の明るさを検知するセンサーを搭載しており、室内の明るさに応じて画面の明るさを自動的に調節する機能をもっています (オートデミング機能)。オートデミング機能を使用する場合は以下の設定をおこないます。

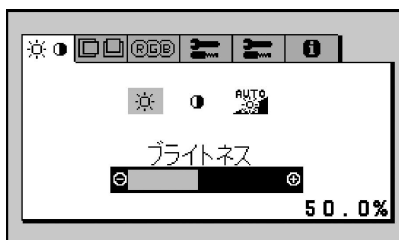
手順① 下のOSD画面で”1”を選択します。



手順② 室内が明るい状態で”ブライツネス”をお好みの値に調節します。



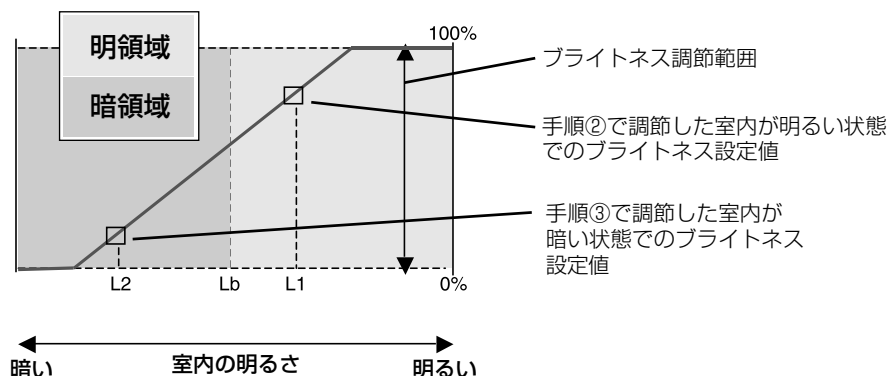
手順③ 室内が暗い状態で”ブライツネス”をお好みの値に調節します。



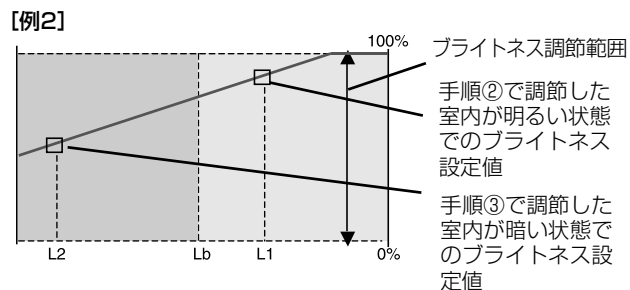
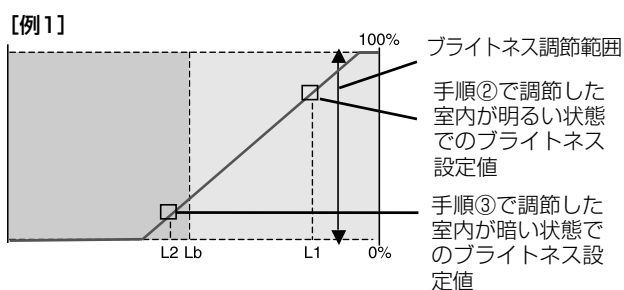
上記手順①～③の設定が完了すると、オートデミング機能により室内の明るさの状態に応じてディスプレイの明るさを自動的に調節します。下図はそのイメージを図にしたものです。

Lb : 明暗境界値 (固定値)  
 L1 : 手順②で調節したときの室内の明るさを表す値 ( $L1 > Lb$ )  
 L2 : 手順③で調節したときの室内の明るさを表す値 ( $L2 < Lb$ )

オートデミング機能によるディスプレイのブライツネスの値

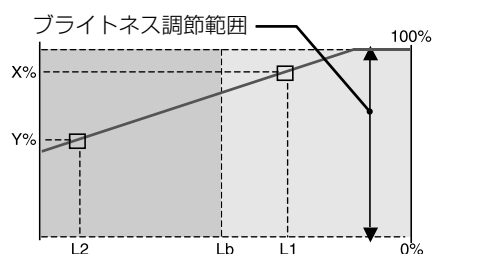


L1 および L2 は、手順②および③で調節したときの室内の明るさによってその値が変化します。

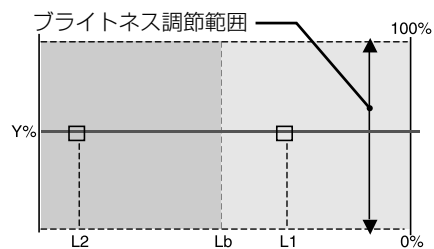


室内が明るい状態でブライトネス調節をしているときに、ブライトネスの値が室内が暗い状態で調節したブライトネスの値以下になった場合は、ブライトネスの設置値は以下の図のようになります。

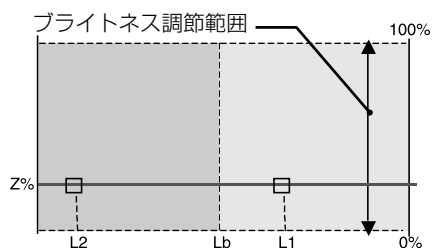
室内が暗い状態でブライトネス調節をしているときに、ブライトネスの値が室内が明るい状態で調節したブライトネスの値以上になった場合は、ブライトネスの設置値は以下の図のようになります。



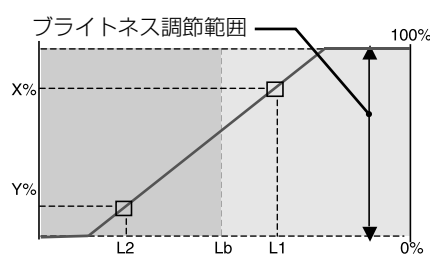
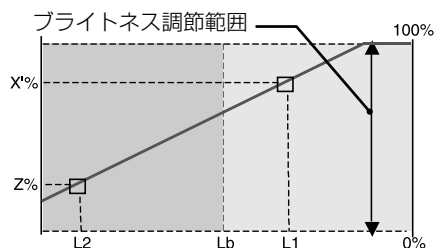
↓ Xの値がYに達したとき



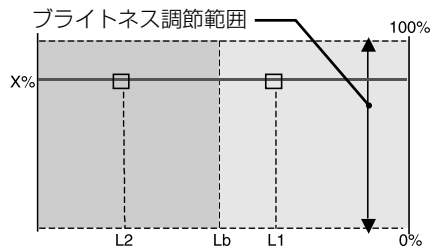
↓ さらにブライトネス値を下げた場合



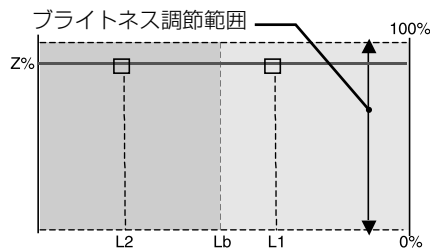
↓ 再びブライトネス値を上げた場合



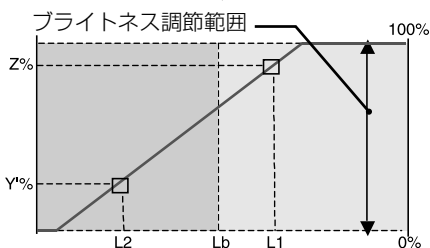
↓ Yの値がXに達したとき



↓ さらにブライトネス値を上げた場合



↓ 再びブライトネス値を下げた場合



## ※ Windows® セットアップ

Windows®をお使いの方は、次のそれぞれの方法で付属のユーティリティーディスクからセットアップ情報をコンピューターへインストールしてください。

### <インストール方法及び Windows® 95 の設定>

1. Windows® 95 を起動します。
2. 【スタート】をクリックし、【設定】メニューより【コントロールパネル】を選びます。
3. 【コントロールパネル】内の【画面】のアイコンをダブルクリックすると、【画面のプロパティ】のウィンドウが表示されます。
4. 【画面のプロパティ】のウィンドウ内の【ディスプレイの詳細】をクリックします。
5. 【ディスプレイの詳細】のウィンドウ内の【詳細プロパティ】(又は【ディスプレイの変更】)をクリックします。
6. 【ディスプレイの詳細プロパティ】のウィンドウ内に、【アダプタ】と【モニタ】が表示されますので、この内の【モニタ】をクリックし、右側の【変更】をクリックします。(又は“ディスプレイの種類”項の【変更】をクリックします。)
7. 【デバイスの選択】のウィンドウが表示されるので、この中から【ディスク使用】をクリックします。
8. 【フロッピーディスクからのインストール】のウィンドウが表示されますので、ユーティリティーディスクを入れて、【参照】をクリックします。
9. ドライブを指定して“INF¥1980FXi”のフォルダを選択し【OK】をクリックすると、【フロッピーディスクからのインストール】のウィンドウに戻るので【OK】をクリックします。
10. 【デバイスの選択】のウィンドウに戻るので、【OK】をクリックします。  
※コンピューターの機種によっては、お買い上げ頂いた当社液晶ディスプレイの商品形名“NEC MultiSync LCD1980FXi”をリストの中から選択する必要があります。
11. 【ディスプレイの詳細】(又は【ディスプレイの変更】)のウィンドウに戻るので、【更新】、【OK】(又は【閉じる】)の順にクリックします。
12. 【画面のプロパティ】のウィンドウ内の【OK】をクリックします。  
※NL198FXi.icmは、アプリケーションソフトウェアがカラーマッチングに対応している場合のみ有効となります。又、この時、ディスプレイ側は、色調補正機能を“NATIVE”に設定して、ご使用ください。

### <インストール方法及び Windows® 98/Me の設定>

1. Windows® 98 または Windows® Me を起動します。
2. 【スタート】をクリックし、【設定】メニューより【コントロールパネル】を選びます。
3. 【コントロールパネル】内の【画面】のアイコンをダブルクリックすると、【画面のプロパティ】のウィンドウが表示されます。
4. 【画面のプロパティ】のウィンドウ内の【設定】をクリックします。
5. 【設定】メニュー内の【詳細】をクリックします。
6. 【詳細】のウィンドウ内の【モニタ】をクリックします。
7. 【モニタ】のメニュー内に、【変更】が表示されるのでこれをクリックします。
8. このとき“デバイスドライバの更新ウィザード”が表示されます。  
ここで Windows® 98 の場合は【次へ】をクリックします。  
ここで Windows® Me の場合は“ドライバの場所を指定する”をマークし【次へ】をクリックします。
9. “特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を作成し、インストールするドライバを選択する”をマークします。
10. 【次へ】をクリックします。
11. 【ディスク使用】をクリックします。
12. 【ディスクからインストール】のウィンドウが表示されるので、ユーティリティーディスクを入れて、【参照】をクリックします。
13. ドライブを指定して“INF¥1980FXi”のフォルダを選択し【OK】をクリックすると、【ディスクからインストール】のウィンドウに戻るので【OK】をクリックします。
14. リストの中から“NEC MultiSync LCD1980FXi”を選択し、【次へ】をクリックします。
15. “次のデバイス用のドライバファイルを検索します”とのメッセージが出るので、【次へ】をクリックします。
16. “ハードウェアデバイス用に選択したドライバがインストールされました”と表示された後に【完了】をクリックします。
17. 【詳細】のウィンドウに戻るので、【適用】、【OK】(又は【閉じる】)の順にクリックします。
18. 【画面のプロパティ】のウィンドウ内の【OK】をクリックします。  
※NL198FXi.icmは、アプリケーションソフトウェアが、カラーマッチングに対応している場合のみ有効となります。又、この時、ディスプレイ側は、色調補正機能を“NATIVE”に設定して、ご使用ください。

### <インストール方法及び Windows® 2000 の設定>

1. Windows® 2000 を起動します。
2. 【スタート】をクリックし、【設定】メニューより【コントロールパネル】を選びます。
3. 【コントロールパネル】内の【画面】のアイコンをダブルクリックすると、【画面のプロパティ】のウィンドウが表示されます。
4. 【画面のプロパティ】のウィンドウ内の【設定】をクリックします。
5. 【設定】メニュー内の【詳細】をクリックします。
6. 【詳細】のウィンドウ内の【モニタ】をクリックします。
7. 【モニタ】のメニュー内に、【プロパティ】が表示されるので、これをクリックします。
8. 【プロパティ】内の【ドライバ】タグをクリックします。
9. 【ドライバ】メニュー内の【ドライバの更新】をクリックします。
10. このとき“デバイスドライバのアップグレードウィザードの開始”が表示されます。ここで【次へ】をクリックします。
11. “このデバイスの既知のドライバを表示して、その一覧から選択する”をマークします。
12. 【次へ】をクリックします。
13. 【ディスク使用】をクリックします。
14. 【フロッピーディスクからのインストール】のウィンドウが表示されるので、ユーティリティーディスクを入れて、【参照】をクリックします。
15. ドライブを指定して“INF¥1980FXi”のフォルダを選択し【開く】をクリックすると、【フロッピーディスクからのインストール】のウィンドウに戻るので【OK】をクリックします。
16. “NEC MultiSync LCD1980FXi”を選択し、【次へ】をクリックします。
17. “ハードウェアデバイスのドライバをインストールします”とメッセージが表示されますので、【次へ】をクリックします。
18. ここで、“デジタル署名が見つかりません”とのメッセージが表示されますので、そのまま“はい (Y)”をクリックしてインストールを続行します。
19. “このデバイスに対するソフトウェアのインストールが終了しました”と表示された後に【完了】をクリックします。
20. 【ディスプレイの変更】のウィンドウに戻るので、【閉じる】をクリックします。
21. 残ったウィンドウ内（詳細メニュー）の【OK】をクリックします。
22. 【画面のプロパティ】のウィンドウ内の【OK】をクリックします。  
※ NL198FXi.icm は、アプリケーションソフトウェアがカラーマッチングに対応している場合のみ有効となります。又、この時、ディスプレイ側は、色調補正機能を“NATIVE”に設定して、ご使用ください。

### <インストール方法及び Windows® XP の設定>

1. Windows® XP を起動します。
2. 【スタート】をクリックし、【コントロールパネル】を選びます。
3. (カテゴリ表示している場合)  
【作業する分野】の中から【デスクトップの表示とテーマ】をクリックし、【作業】の中から【画像解像度を変更する】をクリックします。  
(クラシック表示している場合)  
【コントロールパネル】内の【画面】のアイコンをダブルクリックすると、【画面のプロパティ】のウィンドウが表示されます。  
【画面のプロパティ】のウィンドウ内の【設定】をクリックします。
4. 【設定】のメニュー内の【詳細設定】をクリックし【モニタ】と表示されたタグをクリックします。
5. 【プロパティ】をクリックし、メニュー画面内の【ドライバ】と表示されたタグをクリックして、【ドライバの更新】をクリックします。
6. 【ハードウェアの更新ウィザード】の画面が開き、“ハードウェア更新ウィザードの開始”と表示されるので、【一覧または特定の指定場所からインストールする】を選択し、【次へ】をクリックします。
7. 【検索しないでインストールするドライバを選択する】を選択し、【次へ】をクリックします。
8. 【ディスク使用】をクリックします。
9. 【フロッピーディスクからのインストール】の画面が表示されるので、ユーティリティーディスクを入れて、【参照】をクリックします。
10. 【ファイルの場所】でドライブを指定して“INF¥1980FXi”のフォルダを選択し【開く】をクリックすると、【フロッピーディスクからのインストール】のウィンドウに戻るので【OK】をクリックします。
11. 【ハードウェア更新のウィザード】の画面が表示されるので、ウィンドウ内の“NEC MultiSync LCD1980FXi”を選択し、【次へ】をクリックします。
12. 【ハードウェアのインストール】のウィンドウが表示されますが、そのまま【続行】をクリックします。
13. “ハードウェア更新のウィザードの完了”と表示されるので、【完了】をクリックします。
14. 【閉じる】をクリックします。次に、【モニタ】と表示されたタグにて【適用】、【OK】の順にクリックします。
15. 【画面のプロパティ】のウィンドウ内の【OK】をクリックします。  
※ NL198FXi.icm は、アプリケーションソフトウェアがカラーマッチングに対応している場合のみ有効となります。又、この時、ディスプレイ側は、色調補正機能を“NATIVE”に設定して、ご使用ください。

### < Windows NT® をご使用のお客様へ >

Windows NT®には Windows® 95/98 のようなディスプレイごとの設定機能がありません。従って上記ファイル (Windows® 95、Windows® 98 対応設定ファイル) を使用しても Windows NT®にはインストールできませんのでご了承のほどお願いいたします。なお、Windows NT®上で表示される「ディスプレイアダプター」とはコンピューターに搭載されているグラフィックボードを意味します。

**おしらせ** コンピューターによっては、名称・操作方法が一部異なる場合があります。詳しくはコンピューターの取扱説明書をご覧ください。

## 7 困ったとき

### ※ 故障かな？ と思ったら…

このようなときは、チェックしてください。

**画面上に黒点（点灯しない点）や輝点（点灯したままの点）がある！**

液晶パネルの特性によるもので、故障ではありません。

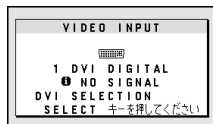
**画面を切り換えても前の画面の像が薄く残っている！**

長時間同じ静止画面を表示すると、このような残像という現象が起こることがあります。電源を切るか変化する画面を表示していれば像は1日程度で自然に消えます。長期間に渡って固定画面を表示すると、残像が消えなくなる場合がありますが、故障ではありません。使用しないときには、パワーマネジメント機能（パワーセーブ）を使ったり、電源ボタンを操作して電源を切ることをおすすめします。

**表示色がおかしい！**

「カラー調節」を選択しお好みで色の割合を調節していただくか、または「RESET」ボタンで工場設定に戻してください。（[P13](#)）

**画面に「NO SIGNAL」が表示された！**

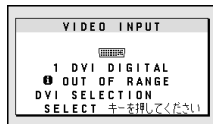


- (1) 信号ケーブルを本機およびコンピューターのコネクタに正しく接続してください。
- (2) 信号ケーブルが断線していないか確認してください。
- (3) コンピューターの電源が切れていないか確認してください。
- (4) コンピューターのパワーマネジメント機能が作動していないか確認してください。（マウスを動かすかキーボードのキーを押してください）
- (5) DVI SELECTION が正しく設定されているか確認してください。（[P13,17](#)）

**おしらせ**

コンピューターによっては、解像度や入力周波数を変更しても正規の信号がすぐに出力されないため、上のような注意画面が表示されることがありますが、しばらく待つて画面が正常に表示されれば、入力信号は適正です。アップルコンピュータ社 Power Mac シリーズ等で使用されている ADC 端子を装備したコンピューターを DVI 変換アダプターを使用して接続する場合は、DVI SELECTION を DIGITAL に設定してください。

**画面に「OUT OF RANGE」が表示された！**

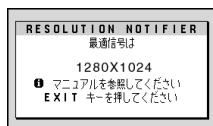



本機に適切な信号が入力されているか確認してください。（[P14](#)）  
入力周波数またはコンピューターの解像度を変更してください。

**おしらせ**

コンピューターによっては電源を入れても正規の信号がすぐに出力されないため左のような注意画面が表示されることがありますが、しばらく待つて画面が正常に表示されれば入力信号の周波数は適正です。

**画面に「RESOLUTION NOTIFIER」が表示された！**



コンピューター本体の解像度を 1280 × 1024 にしてください。  
そのままの解像度をお使いでこれを表示させたくない場合は、OSD メニューの  で RESOLUTION NOTIFIER をオフ（非表示）に設定してください。（[P13](#)）

**画面がちらつく！**

- (1) 画面調節の位相を調節してください。（[P13](#)）
- (2) 分配器を使用している場合は、分配器を中継させず、コンピューターと直に接続してください。
- (3) 信号ケーブルを本機およびコンピューターのコネクタに正しく接続してください。

**表示がおかしい！**

次のような状態は、本液晶ディスプレイの特性であって故障ではありません。

- ・表示内容によっては、画面表示の明るさにムラが生じることがあります。
- ・表示内容によっては、画面に薄い縦縞の陰が見えることがあります。
- ・細かい模様を表示すると、表示にちらつきやモアレを生じることがあります。
- ・1280 × 1024 以外の解像度の画像を表示すると画像の線の太さなどがぼやける場合があります。
- ・表示エリアが画面いっぱいでない場合、長時間（約 30 分以上）表示すると表示エリア外の非表示部分に残像が生じることがあります。
- ・視野角（画面を見る角度）によっては、色相の変化が大きくなります。
- ・液晶パネルは蛍光灯を使用しているため、使用時間の経過に伴い表示状態が少しずつ変化します。また周囲の温度によっては画面の表示状態に影響を受けることがあります。

**おしらせ 残像について**

残像とは、長時間同じ画面を表示していると、画面表示を変えたときに前の画面表示が残る現象ですが、故障ではありません。残像は、画面表示を変えることで徐々に解消されますが、あまり長時間同じ画面を表示すると残像が消えなくなりますので、同じ画面を長時間表示するような使い方は避けてください。「スクリーンセーバー」などを使用して画面表示を変えることをおすすめします。また、ディスプレイを使用しないときは、パワーマネジメント機能（パワーセーブ）を使ったり、電源ボタンを操作して電源を切ることをおすすめします。

### 画面に何も映らない！

#### ●電源ランプが点灯しない

- (1) 電源スイッチを入れてください。
- (2) 電源コードを正しく接続してください。
- (3) 電源コンセントに正常に電気が供給されているか、別の機器で確認してください。
- (4) 電源コードをコンピューターの本体のコンセントに接続している場合は、コンピューターの電源を入れてください。
- (5) 主電源スイッチがONであることを確認してください。( P6)

#### ●電源ランプが緑色に点灯している

- (1) OSD画面で「コントラスト」および「ブライツネス」を調節してください(OSD画面が表示されれば本機は正常です)。( P13)
- (2) コンピューターとの接続を確認してください。

#### ●電源ランプが橙色に点灯している

- (1) パワーマネージメント機能が作動していると画面が表示されません。キーボードの適当なキーを押すかマウスを動かしてください。( P15)
- (2) オフモード機能が作動していると画面が表示されません。( P18)
- (3) 信号ケーブルを正しく接続してください。
- (4) 変換アダプターを使用している場合は、変換アダプターを正しく接続してください。
- (5) コンピューターの電源が入っているか確認してください。

### 画面が暗くなった、ちらつく、表示しなくなった！

液晶ディスプレイに使用している蛍光管(バックライト)には寿命があります。画面が暗くなったり、ちらついたり、表示しなくなった場合は新しい液晶パネルとの交換が必要です。販売店または「121 コンタクトセンター」にご相談ください。

### 角度調節(チルト)できない！

#### ●通常使用の場合:

回転範囲( P11)を超えて回転させた場合、スタンド角度調節機構がロックされている可能性があります。この場合は一度本体を横型の正常な向きに戻して、角度調節が正常におこなえるかどうかを確認してください。本体を横型の正常な向きに戻しても角度調節機構がロックされている場合は、本体を一番高い位置までスライドさせてから時計方向にカチッと音がするまで回転させてください。

#### ●スタンドを一度取り外した場合:

取り付け方法を参照して正しい位置にスタンドが取り付けられているかを確認してください。( P28)

## ＊保証とアフターサービス

- この商品には保証書を添付しています。保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのと、大切に保存してください。
- 保証期間経過後の修理については、お買上げの販売店または「121 コンタクトセンター」にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- その他、アフターサービスについてご不明の場合は、お買上げの販売店か、「121 コンタクトセンター(フリーダイヤル:0120-977-121)」へご相談ください。

アフターサービスを依頼される場合はつぎの内容をご連絡ください。

- お名前
- ご住所(付近の目標など)
- 電話番号
- 品名: マルチシンク液晶ディスプレイ
- 形名: LCD1980FXi
- 製造番号(本機背面のラベルに記載)
- 故障の症状、状況など(できるだけ詳しく)
- 購入年月日または使用年数

## ＊本機を廃棄するには(リサイクルに関する情報)

当社は環境保護に強く関わっていきます。環境に対する影響を最小限にするために、リサイクルシステムを会社の最重要課題の一つとして考えております。また、環境に優しい商品の開発と常に最新のISOやTCOの標準に従って行動するよう努力しています。当社の使用済みディスプレイのリサイクルシステムの詳細については当社インターネットホームページをご覧ください。<http://www.nec-display.com>

なお、資源有効利用促進法に基づく当社の使用済みディスプレイのリサイクルのお申し込みは下記へお願いします。

情報機器リサイクルセンター	
家庭系(個人ユーザー様)の窓口	事業系(法人ユーザー様)の窓口
TEL 03-3455-6107 URL <a href="http://www.pc-eco.jp">http://www.pc-eco.jp</a>	TEL 03-3455-6106 URL <a href="http://www.diarcs.com">http://www.diarcs.com</a>
受付時間 土・日・祝日を除く 午前9:00~午後5:00 また、これ以外の所定の休日につきましても休ませていただきますので、ご容赦願います。	

## 8 付録

### ※仕様

形名	LCD1980FXi		
サイズ (表示サイズ)	19型 (48.3cm)		
有効表示領域	376.3×301.1mm		
表示画素数	1280×1024		
画素ピッチ	0.294mm		
表示色	約1677万色 (約10億6433万色中)		
視野角 (標準値)※	左右178°、上下 178°		
輝度 (標準値)	270cd/m <sup>2</sup>		
コントラスト比 (標準値)	600:1		
応答速度	18ms (白⇒黒⇒白)		
PC入力	水平周波数	31.5~81.1kHz	
	垂直周波数	50~85Hz	
	ビデオ信号	デジタルRGB、アナログRGB	
	同期信号	セパレート同期信号 (TTL)、コンポジット同期信号 (TTL)、シンクオングリーン	
	信号入力コネクタ	DVI-I (INPUT1)、DVI-D/ミニD-SUB15ピン (INPUT2)	
適合規格等	パワーセーブ	国際エネルギースタープログラム	
	安全	UL60950-1/c-UL	
	不要輻射	VCCI-B、JIS C 61000-3-2、低周波電磁界ガイドラインFCC-B、CE、MPRIII	
	プラグ & プレイ	VESA DDC2B	
	その他	PCグリーンラベル、DDC/CI、TCO'03、PC2001、グリーン購入法	
使用環境条件	温度	5~35℃	
	湿度	30~80% (結露の無いこと)	
保管環境条件	温度	-10~60℃	
	湿度	10~85% (結露の無いこと)	
電源	電源入力	AC100-240V 50/60Hz	
	消費電力	通常動作時	48W
		パワーセーブ時	2W 以下
	電源入力コネクタ	3P IECタイプ	
質量	約9.7kg (スタンドなし 約6.3kg)		
梱包状態 (質量/寸法)	約12.2kg/幅488×高さ475×奥行276mm		
チルト角度/スイーベル角度	上25°、下5°/34°		
外形寸法			

【ミニ解説】※視野角:白と黒のコントラスト比が10以上で表示できる角度を示します。

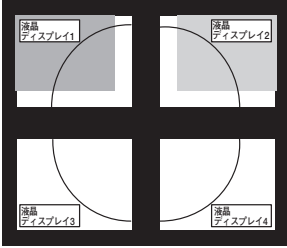
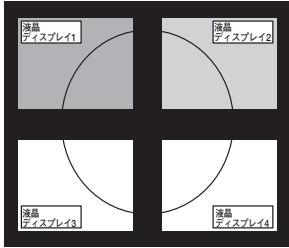
## ※アドバンスメニュー

この機能は、本機と周辺装置との接続に対して十分な知識をお持ちの方がより細かい調節をするためのものです。

- ① 電源切の状態から「SELECT/1↔2」ボタンを押しながら、電源スイッチで電源入にします。
- ② 画面が表示されたら（約 1 秒）、「SELECT/1↔2」ボタンを離します。
- ③ CONTROL ボタン「<」「>」で TAG を選択します。

TAG 1	BRIGHTNESS	画面の明るさを調節します。																								
	CONTRAST	コントラストを調節します。																								
	AUTO BLACK LEVEL (アナログ入力時のみ)	黒レベルを自動調節します。表示内に黒が64ドット連続してあるようにしてから調節をおこなってください。																								
	AUTO CONTRAST (アナログ入力時のみ)	コントラストを自動調節します。白のある画像を表示してください。																								
	BLACK LEVEL (アナログ入力時のみ)	黒レベルを手動調節します。画面の暗い部分に注目して調節をおこなってください。																								
	AUTO BRIGHTNESS	画面の明るさを自動的に調節する機能です。(P17)																								
TAG 2	R-H. POSITION (アナログ入力時のみ)	赤のみの画像位置を調節します。																								
	G-H. POSITION (アナログ入力時のみ)	緑のみの画像位置を調節します。																								
	B-H. POSITION (アナログ入力時のみ)	青のみの画像位置を調節します。																								
	R-SHARPNESS (アナログ入力時のみ)	赤のみの画像のシャープさを調節します。																								
	G-SHARPNESS (アナログ入力時のみ)	緑のみの画像のシャープさを調節します。																								
	B-SHARPNESS (アナログ入力時のみ)	青のみの画像のシャープさを調節します。																								
TAG 3	SIGNAL (アナログ入力時のみ)	<p>本機が信号変化を検出したときに自動的に動作させる自動調節のレベルを設定します。 800×600以上の解像度で自動調節機能 (P16) が実行されます。 パワーセーブモードからの復帰時に自動調節をおこないたくない場合には、OFFにしてください。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">入力信号</th> <th colspan="2">新規信号</th> <th colspan="2">既存信号</th> </tr> <tr> <th>水平サイズ/位相/表示位置</th> <th>コントラスト</th> <th>水平サイズ/位相/表示位置</th> <th>コントラスト</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>OFF</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>SIMPLE</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>○*1</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>FULL</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○*1</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p>*1: 1秒以上同期信号が途切れた場合には自動調節は動きません。</p>	入力信号	新規信号		既存信号		水平サイズ/位相/表示位置	コントラスト	水平サイズ/位相/表示位置	コントラスト	OFF	○	×	×	×	SIMPLE	○	×	○*1	×	FULL	○	○	○*1	○
	入力信号	新規信号		既存信号																						
水平サイズ/位相/表示位置		コントラスト	水平サイズ/位相/表示位置	コントラスト																						
OFF	○	×	×	×																						
SIMPLE	○	×	○*1	×																						
FULL	○	○	○*1	○																						
AUTO SW (アナログ入力時のみ)	<p>OSD上からAUTO ADJUSTをおこなう際の自動調節のレベルを設定します。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>水平サイズ/位相/表示位置</th> <th>コントラスト</th> <th>詳細設定(ロングケーブル補正機能 P16)*2</th> <th>時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>SIMPLE</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>1.5秒</td> </tr> <tr> <td>FULL</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>2秒</td> </tr> <tr> <td>DETAIL</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>10~20秒</td> </tr> </tbody> </table> <p>*2: 黒レベルの調節、RGB遅延補正、RGBシャープネス</p>		水平サイズ/位相/表示位置	コントラスト	詳細設定(ロングケーブル補正機能 P16)*2	時間	SIMPLE	○	×	×	1.5秒	FULL	○	○	×	2秒	DETAIL	○	○	○	10~20秒					
	水平サイズ/位相/表示位置	コントラスト	詳細設定(ロングケーブル補正機能 P16)*2	時間																						
SIMPLE	○	×	×	1.5秒																						
FULL	○	○	×	2秒																						
DETAIL	○	○	○	10~20秒																						
TAG 4	AUTO (アナログ入力時のみ)	左右方向の表示位置、上下方向の表示位置、水平サイズ、位相を自動調節します。																								
	H. POSITION	左右方向の表示位置を調節します。																								
	V. POSITION	上下方向の表示位置を調節します。																								
	H. SIZE (アナログ入力時のみ)	画面に縦縞が現われるときや左右の画面サイズがないときに調節します。																								
	FINE (アナログ入力時のみ)	画面に横方向のノイズが表示されるときに調節します。また、文字がにじんだり、輪郭がはっきりしないときに使用します。																								

TAG 5	GAMMA SELECTION	<p>グレースケールの明るさのレベルを、NO CORRECTION、2.2、OPTION、PROGRAMMABLE、CUSTOMの5種類から選択します。カラー調節でsRGBが選択されている場合は、値は2.2となり変更できません。</p> <p><b>NO CORRECTION</b>：ガンマ調節機能を無効にします。</p> <p><b>2.2</b>：ガンマ調節値を2.2に設定します。</p> <p><b>OPTION</b>：2種類の設定値があります。</p> <p>1：NO CORRECTIONの場合よりも、灰色部分が明るくなります。ビデオ映像に適しています。</p> <p>2：工場出荷時にDICOMガンマに近い値を設定し、階調間の輝度差が見やすい状態にしています。</p> <p><b>PROGRAMMABLE</b>：ダウンロードしたソフトウェアを用いて設定したグレースケールの明るさが有効になります。</p> <p><b>CUSTOM</b>：ガンマの値を0.5から4.0まで0.1単位に設定できます。暗くて見えにくい場合は数値を下げ、明るくて見えにくい場合は数値を上げます。</p>
	GAMMA OFFSET	<p>ガンマのオフセットを変更し、黒レベルを調節します。アナログ入力、デジタル入力の両方に有効です。TAG1のBLACK LEVELはアナログ信号を調節しますが、GAMMA OFFSETはデジタル信号に変換された後の信号を調節します。</p>
TAG 6	COLOR CONTROL	<p>お好みに応じて画面の色合いを調節することができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● sRGB ディスプレイごとの色合いの差を小さくするために定められた、色再現国際規格sRGBに対応した色で表現します。(調節できません)</li> <li>● カスタム (1,2,3,5) 次の調節ができます。 <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 色温度 白色の色温度を調節します。(3000K～9600K) 3000K (一側) にいくほど赤っぽく、9600K (+側) にいくほど青っぽくなります。</li> <li>2. カラーコントロール 次のそれぞれの色について色合いが調節できます。 R：赤色、Y：黄色、G：緑色、C：水色、B：青色、M：紫色 +または-ボタンを押すとレベルバーの左端または右端の色へ近づいていきます。 また「S:彩度」を選択すると、画面の色の濃さを調節できます。</li> <li>3. カラーリセット “RESET”を押せば①②で調節した値が、工場設定に戻ります。</li> </ol> </li> <li>● N (NATIVE) 液晶/パネル本来の色合いで表示します。(調節できません。)</li> <li>● P (PROGRAMMABLE) ダウンロードしたソフトウェアを用いて設定した色合いの調節が反映されます。(OSD上では調節できません。)</li> </ul>
	SHARPNESS	画面のシャープさを設定します。
EXPANSION MODE	画面の拡大方法を設定します。	
VIDEO DETECT	2つのコンピューターが接続されているときにビデオ信号の切替方法を選択します。	
DVI SELECTION	DVI-1コネクタ(入力1)の入力モードを変更します。	
OFF TIMER	設定された時間後に、自動的に電源が切れます。	
OFF Mode	<p>本機まわりの明るさが、設定値よりも暗くなった場合には自動的にパワーセーブモードに入る機能を常に動作させるかどうかを切り替えます。</p> <p>パワーセーブモード中は電源ランプが橙色に点滅します。</p> <p>パワーセーブモードから復帰するには、本体正面のEXITボタン、CONTROLボタン、ADJUSTボタンのどれかのボタンを押してください。</p> <p>回りの明るさが設定値よりも明るくなった場合には自動的にパワーセーブモードから復帰します。</p>	
OFF Mode Setting	OFF Mode用の輝度を設定します。	
LANGUAGE	OSDメニューの表示言語を切り替えます。	
OSD POSITION	OSDメニューの位置を調節します。	
OSD TURN OFF	OSDメニューが自動的に消えるまでの時間を設定します。	
OSD LOCK OUT	誤って調節してしまうことを防ぐためのOSDメニュー操作禁止を設定、解除できます。OSDロック状態でも、コントラストとブライトネスは調節可能な方法と、ブライトネスのみ調節可能な方法と、すべてのOSDメニュー操作を禁止する3種類の設定方法があります。	
OSD ROTATION	OSDメニューの表示が90°回転して表示されます。	
RESOLUTION NOTIFIER	最適の解像度以外の信号を入力している場合、推奨信号の案内画面を表示するかしないかを切り替えます。	
LED BRIGHTNESS	電源ランプの明るさを調節します。	
FACTORY PRESET	ブライトネス、コントラスト、ブラックレベル、オートブライトネス、自動調節レベル、画面調節、GAMMA SELECTION、カラー調節、SHARPNESS、EXPANSION MODE、OFF TIMER、OSD位置、OSDオートオフ、RAPIDMOTION、SYNC THRESHOL、表示モード、TILE MATRIXを出荷時の状態に戻します。	

TAG 8	RAPIDMOTION	動画表示に適したモードです。解像度やタイミングによっては設定できない場合があります。また、設定できても画面にノイズが生じる場合があります。
	TILE COMP	<p>TAG9のTILE MATRIXが設定されているときに有効です。画面を複数の液晶ディスプレイに分割して表示する場合に、より自然に見えるように液晶ディスプレイのつなぎ目の表示方法を変更する機能です。表示は以下の図のようになります。</p> <p>TILE COMP OFF  TILE COMP ON </p>
	SYNC THRESHOLD (アナログ入力時のみ)	同期信号のスライスレベルを調節します。
	DISPLAY MODE	入力している信号の情報を表示します。ディスプレイが判別を間違えた時、コンピューターの解像度にあわせられます。
TAG 9	MONITOR INFO.	MODELとSERIAL NUMBERを表示します。
	TILE MATRIX	<p>1つの画面を、4、9、16または25画面に分割して表示します。使用するにはコンピューターからの信号を分配する信号分配器が必要です。</p> <p><b>MONITOR</b>：使用する液晶ディスプレイの数を選択してください。</p> <p><b>NUMBER</b>：画面に表示される図を参考にして、それぞれの液晶ディスプレイの表示する配置にあわせてください。</p>

## ※市販のアームを取り付けるとき

本機には VESA 規格に準拠した（100mm ピッチ）市販のアームを取り付けることができます。

### お願い

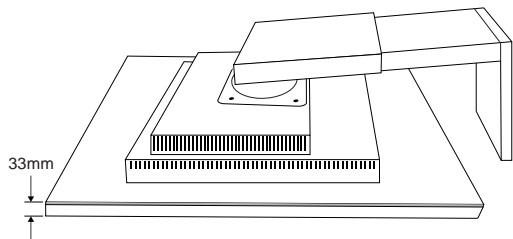
- アームは本機を支えるのに十分なものを選んでください。（本機のディスプレイ部の質量は 6.3kg です。）

アームを取り付ける際は、下記要領で取り付けてください。

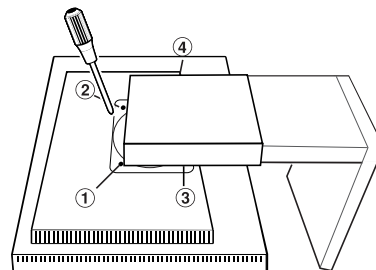
- ① 本機、コンピューターおよび周辺機器の電源を切ってから信号ケーブル、電源ケーブルを取り外します。
- ② 液晶パネルを一番高い位置までスライドします。（☞ P11）

## スタンドの取り外し方

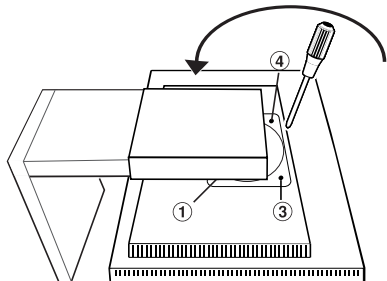
- (1) スタンドと床が平行になるように 33mm 程度の柔らかい布を敷き、液晶パネルを下向きにして置きます。



- (2) スタンドを取り付けている上側のネジ2本(①,②)を、取り外します。

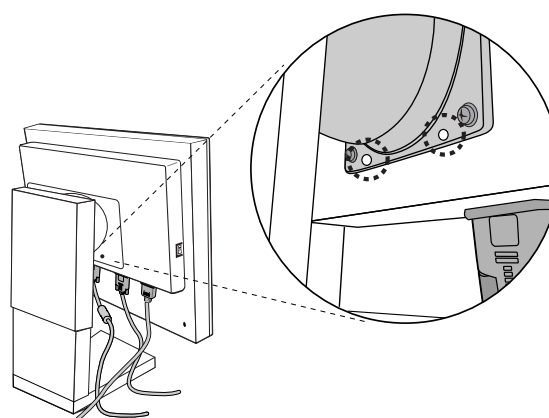


- (3) スタンドを反時計まわりに180°回転させます。下側のネジ2本(③,④)ははずします。



### お願い

- スタンドを取り付ける場合は、逆の手順でおこないます。チルト/ローテーションユニットにある2つの円形のくぼみが、液晶ディスプレイを横形にした状態で下側にあることを確認してください。下側のネジ2本を締め付け、スタンドを反時計回りに180°回転させ、上側のネジ2本を締め付けます。その際は必ずスタンド取り付けに使用していたネジを使ってください。それ以外のネジを使用した場合は、本機が故障する原因になる恐れがあります。
- ネジを締め付ける際は締め忘れに注意し、すべてのネジをしっかりと締め付けてください。なお、スタンドの取り付けはお客様の責任においておこなうものとし、万一事故が発生した場合、当社はその責を負いかねますのでご了承ください。
- スタンドの回転方向を誤ると、角度調節(チルト)機構や回転機能が正常に働かない場合があります。



## アームの取り付け方

下記仕様のアームを取り付けます。

取り付け可能アーム：

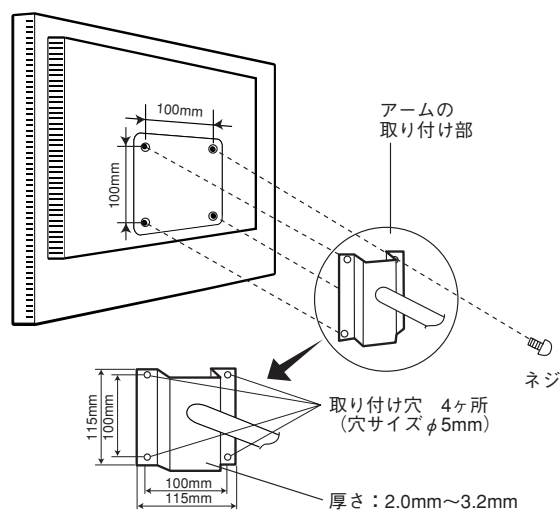
取り付け部厚み 2.0mm～3.2mm

VESA 規格準拠（100mm 取り付けピッチ）

ネジゆるみ防止のためすべてのネジをしっかりと締めてください。（ただし、締め付けすぎるとネジがこわれることがあります。98～137N・cmが適切な締め付けトルクです。）

### お願い

- 液晶ディスプレイを倒したまま固定できないときは、2人以上で取り付け作業をおこなってください。落下してけがの原因となります。
- 取り付け作業をおこなう前に、アームの取扱説明書を必ず読んでください。
- アームの取り付けはお客様の責任においておこなってください。  
万一事故が発生した場合でも、当社はその責を負いかねますのでご了承ください。
- アームを取り付ける際は、必ずスタンドの取り付けに使用していたネジを使ってください。それ以外のネジを使用した場合は、本機が故障する原因になる恐れがあります。



※上記アームの取り付け部形状は参考例です。

お買い上げいただいた本商品はスウェーデンの労働団体(TCO)が定めた環境規格 TCO '03 ガイドラインに適合しています。TCO '03 ガイドラインは、画品質、環境保護、低周波漏洩電磁界、安全性、省電力、リサイクル性等、広い分野にわたって規定しています。以下の英文は、TCO が適合商品に英文で添付することを定めた文書で、TCO '03 ガイドラインの目的および要求事項の概要を記述しています。

## TCO Development



### Congratulations!

The display you have just purchased carries the TCO'03 Displays label. This means that your display is designed, manufactured and tested according to some of the strictest quality and environmental requirements in the world. This makes for a high performance product, designed with the user in focus that also minimizes the impact on our natural environment.

Some of the features of the TCO'03 Display requirements:

#### Ergonomics

- Good visual ergonomics and image quality in order to improve the working environment for the user and to reduce sight and strain problems. Important parameters are luminance, contrast, resolution, reflectance, colour rendition and image stability.

#### Energy

- Energy-saving mode after a certain time – beneficial both for the user and the environment
- Electrical safety

#### Emissions

- Electromagnetic fields
- Noise emissions

#### Ecology

- The product must be prepared for recycling and the manufacturer must have a certified environmental management system such as EMAS or ISO 14 001
- Restrictions on:
  - chlorinated and brominated flame retardants and polymers
  - heavy metals such as cadmium, mercury and lead.

The requirements included in this label have been developed by TCO Development in co-operation with scientists, experts, users as well as manufacturers all over the world. Since the end of the 1980s TCO has been involved in influencing the development of IT equipment in a more user-friendly direction. Our labelling system started with displays in 1992 and is now requested by users and IT-manufacturers all over the world.

For more information, please visit  
[www.tcodevelopment.com](http://www.tcodevelopment.com)

## FCC Information

1. Use the attached specified cables with this equipment so as not to interfere with radio and television reception.
  - (1) The power supply cord you use must have been approved by and comply with the safety standards of U.S.A.,
  - (2) Please use the supplied shielded video signal cable. Use of other cables and adapters may cause interference with radio and television reception.
2. This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy, and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:
  - Reorient or relocate the receiving antenna.
  - Increase the separation between the equipment and receiver.
  - Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
  - Consult your dealer or an experienced radio/TV technician for help.

If necessary, the user should contact the dealer or an experienced radio/television technician for additional suggestions. The user may find the following booklet, prepared by the Federal Communications Commission, helpful: "How to Identify and Resolve Radio-TV Interference Problems." This booklet is available from the U.S. Government Printing Office, Washington, D.C., 20402, Stock No. 004-000-00345-4.

## Declaration of Conformity

This device complies with Part 15 of FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions. (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

<b>U.S. Responsible Party:</b>	<b>NEC Display Solutions of America, Inc.</b>
<b>Address:</b>	<b>500 Park Blvd, Suite 1100 Itasca, Illinois 60143</b>
<b>Tel. No.:</b>	<b>(630) 467-3000</b>

Type of Product: Display Monitor  
Equipment Classification: Class B Peripheral  
Model: MultiSync LCD1980FXi(L193FH)



*We hereby declare that the equipment specified above conforms to the technical standards as specified in the FCC Rules.*

## ＊ さくいん

### 数字・A～Z

10ビットガンマ補正機能	17
ADJUST ボタン	6
Apple Macintosh シリーズ	8
CONTROL ボタン	6
DDC2B 規格	15
DOS/V 対応機	8
DPM	15
DVI SELECTION	13,17
EXIT ボタン	6
EXPANSION MODE	13,15
HOT キー	13
HOT キー機能	16
MONITOR INFO.	13
N(NATIVE)	13
NO SIGNAL	22
OFF TIMER	13
OFF TIMER 機能	16
OSD ROTATION	13
OSD オートオフ	13
OSD 機能	13
OSD 下/上	13
OSD 左/右	13
OSD ロック	13,15
OUT OF RANGE	22
P (PROGRAMMABLE)	13,16
Plug & Play 機能	15
RESET ボタン	6
RESOLUTION NOTIFIER	13,22
SHARPNESS	13
SHARPNESS 機能	17
SELECT/1↔2 ボタン	6
sRGB	13,16
TCO'03	30
VESA	15,28,29
VIDEO DETECT	13,16
Windows®セットアップ	20

### あ

アースリード線	10
アドバンスド・ノートタッチオートアジャスト機能	16
アドバンスドメニュー	25
安全	24
安全のために必ず守ること	3
位相	13
色温度	16
インフォメーション	13
応答速度	24
オートコントラスト	13
オートデミング機能	13
オートブライトネス	13
オートブライトネス機能	17
オートブラックレベル機能	17
オールリセット	13
オフモード機能	13,18

### か

外形寸法	24
角度調節 (チルト) できない!	23
各部の名称	6
画素ピッチ	24
画面拡大機能	15
画面が暗くなった、ちらつく、表示しなくなった!	23
画面がちらつく!	22
画面上に黒点 (点灯しない点) や輝点 (点灯したままの点) がある!	22
画面調節	12
画面に何も映らない!	23
画面の調節	12
画面を切り換えても前の画面の像が薄く残っている!	22
カラー調節	13,16
機能	14
ケーブルカバー	7
ケーブルカバーの取り付け	10
言語切替	13
工場プリセットタイミング	14
ご使用前に	2
故障かな?と思ったら	22
困ったとき	22
梱包状態	24
コントラスト	13
コントラスト比	24

### さ

サイズ	24
色補正機能	16
質量	24
自動画面表示	14
自動調節	12,13
自動入力選択機能	16
市販のアームを取り付けるとき	28
視野角	24
主電源スイッチ	6
仕様	24
使用環境条件	24
消費電力	24
信号ケーブル	7
信号ケーブルの接続	8
信号入力コネクタ	7,24
水平サイズ	13
水平周波数	24
垂直周波数	24
スリーベル角度	24
スタンド	6
スタンドの取扱い	11
接続	8
セットアップシート	7
その他	24

### た

タイミング	14
チルト角度/スリーベル角度	24
チルト/ローテーションユニット	7
適合規格等	24
電源コード	7
電源スイッチ	6
電源入力	24
電源入力コネクタ	7
電源の接続	10
電源プラグ	10
電源ランプ	6
同期信号	24
同期信号極性	14
盗難防止用ロック穴	7
特長	2

### な

ノートタッチ オートアジャスト機能	16
-------------------	----

### は

パワーセーブ	24
パワーマネージメント機能	15
ビデオ信号	24
表示がおかしい!	22
表示画素数	24
表示色	24
表示色がおかしい!	22
表示モード	13
付属品の確認	7
不要輻射	24
ブライトネス	13
ブラックレベル	13
プラグ&プレイ	24
保管環境条件	24
保証書	7, 23
保証とアフターサービス	23
本機を廃棄するには	23
本体正面	6
本体背面	7
本体を縦形に回転する	11

### ま

マニュアル調節	12
---------	----

### や

有効表示領域	24
ユーザーメモリー機能	14
ユーティリティディスク	7,12,17,20,21

### ら

ロングケーブル補正機能	17
-------------	----

## NECディスプレイソリューションズ株式会社

本 社 〒108-0023 東京都港区芝浦 4-13-23 (MS 芝浦ビル 10F)